

# 8

PC98-NX SERIES

# VersaPro NX

(Windows NT® 4.0 インストール)

# 活用**ガイド** ソフトウェア編

アプリケーションの削除と追加 パソコンのメンテナンスと管理 他のOSを利用するには

トラブルを解決するには



### このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。



『はじめにお読みください』

このパソコンの接続方法やWindowsのセットアップ手順について説明しています。

- ・型番の確認
- ・添付品の接続
- •Windows**のセットアップ**
- マニュアル紹介



『活用ガイド 再セットアップ編』

このパソコンを再セットアップする場合の方法について説明しています。

再セットアップの方法



『マニュアル CD-ROM』

『活用ガイドハードウェア編』、『活用ガイドソフトウェア編』が PDF形式で収録されています。利用方法については『はじめにお読みください』。をご覧ください。

『活用ガイド ハードウェア編』

このパソコンの取り扱い方法などを説明しています。

- ・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
- ・周辺機器の接続と利用方法
- ・システム設定について
- 『活用ガイド ソフトウェア編』

アプリケーションの利用方法、追加と削除の方法について説明しています。また、さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明しています。

- ・アプリケーションの利用方法
- ・他のOSを利用する場合の設定
- ·トラブル解決Q&A

「印刷マニュアル」を選択された場合は、上記のほか、『活用ガイドハードウェア編』と『活用ガイドソフトウェア編』が紙のマニュアルとして添付されます。



このマニュアルは、パソコンにインストールされているアプリケーションや添付されているアプリケーションを、削除/ 追加する方法について説明しています。

トラブルが起こったときは、まず、巻末の「索引」にある「トラブル解決 Q&A内容一覧」を見て、自分のパソコンで起きたトラブルを探してください。トラブルの種類別に分類して、問題点を見つけやすくしています。トラブルの原因や解決方法をよく読んで対処してください。

2000年 2月 初版

本機では、市販のWindows 95やWindows 2000 Server、Windows NT Server 4.0をインストール してご使用になることはできません。

対象機種

(Windows NTインストールモデル)

### このマニュアルの表記について

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。



トラブルを解決するために確認の必要があることや、チェックポイントなどを示しています。

### このマニュアルで使用している表記の意味

CD-ROMモデル

CD-ROMドライブを内蔵しているモデルのことです。

CD-RWモデル

CD-RWドライブを内蔵しているモデルのことです。

FAXモデム内蔵モデル

FAXモデムを内蔵しているモデルのことです。

ワイヤレスモデル

本体にワイヤレス通信機能を内蔵し、別売のワイヤレスモデムステーションやAterml Wシリーズと無線通信が可能なモデルのことです。

LAN内蔵モデル

LANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。

Office 2000モデル

Office 2000 Personal またはOffice 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

Office 2000 Personalモデル Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

Office 2000 Professionalモデル Office 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

一太郎モデル

一太郎10・花子10パックがあらかじめインストールされているモデル のことです。

暗証番号機能モデル

セキュリティ用の暗証番号入力機能を搭載したモデルのことです。

【】【】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」

「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「プ ログラム」を選択し、横に現れるサブメニューから「アクセサリ」を選 択する操作を指します。

を開く

「コントロールパネル」 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル をクリックする操 作を指します。

### このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows Windows NT	$\text{Microsoft}_{\circledcirc}$ Windows $\text{NT}_{\circledcirc}$ Workstation Operating System Version 4.0
Windows 2000	${\tt Microsoft_{\circledcirc}\ Windows_{\circledcirc}\ 2000\ Professional\ operating\ system}$
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版 または Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1
インターネット エクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 4.01 SP2 または Microsoft® Internet Explorer 5
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal(Microsoft Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook® 2000, Microsoft/Shogakukan Bookshelf® Basic)
Office 2000 Professional	Microsoft® Office 2000 Professional(Microsoft® Word 2000, Microsoft Excel 2000, Microsoft Outlook® 2000, Microsoft Power Point® 2000, Microsoft Access 2000, Microsoft Publisher 2000, Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic)
一太郎10パック	一太郎10·花子10パック( 一太郎10、花子10、三四郎9、ATOK13 )
Masty Data Backup	Masty Data Backup/F for Windows 95/NT
Easy CD Creator	Easy CD Creator™ 4 Standard
DirectCD	DirectCD™ 3
Acrobat Reader	Adobe <sub>®</sub> Acrobat <sup>™</sup> Reader 4.0J
VirusScan	VirusScan Ver 4.0
スーパーディスク	Super Disk™

### このマニュアルで使用しているイラストと画面

- ・本機のイラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

### その他の注意

本書では、「インターネットエクスプローラ4.01」を利用している場合の操作を中心に記載しています。ご購入後、「インターネットエクスプローラ5」をインストールしてご利用の場合には、画面や操作手順が異なることがあります。



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーケ、ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### 漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

### 瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

### 「バッテリパックを取り付けている場合 1

本装置にバッテリバック実装時は、社団法人日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

### レーザ安全基準について

CD-ROMモデル、CD-RWモデルには、レーザに関する安全基準( JIS・C-6802、IEC825 றラス1適合の CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵されています。

### ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください、落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外における保守・修理対応は、海外保証サービス NEC UI traCare® 対象機種に限り、当社の定める地域・ サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。 サービスの詳細や対象機種については以下のホームページをご覧ください。 http://www.ultracare.nec.co.ip/ipn/
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows NT®は、本機でのみご使用 ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません (Intellisyncを除く。詳細ば ソフトウェアのご使用条件」および ソフトウェア使用条件適用一覧 をお読み ください)
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Windows NT、NetMeeting、Outlook、Windows Media、Power Point、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

「一太郎」「花子」「ATOK」「Voice一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。 「一太郎10・花子10パック」「Shuriken」 Sasuke」は、株式会社ジャストシステムの商標です。

「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Voice一太郎10・花子10パック」、「一太郎10・花子10パック」にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

商標 三四郎」は、株式会社エス・エス・ビーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

VirusScanは、米国法人Network Associates, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

Puma Technology, Puma Technologyロゴ、DSX Technology、DSX Technologyロゴ、IntellisyncおよびIntellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology、Inc.の商標です。

Hayesは、米国Hayes Microcomputer Productsの登録商標です。

MNPは、Microcom, Inc.の登録商標です。

PS/2はIBMが所有している商標です。

SuperDiskはImation社の商標です。

pcANYWHERE32およびpcAnywhereはSymantec Corporationの米国における登録商標です。

Adobe AcrobatおよびAcrobatロゴはAdobe Systems Incorporated アドビシステムズ社 の商標です。

IntelおよびLANDeskは、Intel Corporationの米国およびその他の国々における登録商標です。

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions )は、Intel® LANDesk® Client Managerのテクノロジを使用しています。

AdaptecおよびAdaptec社のロゴは、Adaptec, Inc.の登録商標です。

Easy CD Creator、DirectCDは、Adaptec, Inc.の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation 2000

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

### 輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に 関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サービ ズ NEC UltraCare® 対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを行います。) 対象品の輸出については、海外をのハードウェア保守サービスを行います。) る場合があります。必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。輸出に際して の許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

添付アプリケーションについて	15
添付アプリケーションの紹介	16
本機に添付のアプリケーション	16
アプリケーションを使う前に	18
Office 2000 Personal	18
Office 2000 Professional	19
一太郎10パック	20
インターネットエクスプローラ	20
Intellisync	21
NEC Soft MPEG1.0	26
Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)	
DirectCD(CD-RWモデルのみ)	
Acrobat Reader	
CyberAccess	
VirusScan	
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)	
pcAnywhere 9.0 EX	
Masty Data Backupインターネット設定切替ツール	
インター不切下設定切留ソール ワンタッチスタートボタンの設定( VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)	
ワノダッテスタート小ダンの設定(VAOOJ、VAOUJ/AF、VA46J/AAを除く)	. 30
添付アプリケーションの追加と削除	37
追加の前に	38
追加するときの注意	38
追加するときの注意 追加の準備	
追加するときの注意 追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5』について	38
追加の準備	38 39
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた	38 39 40
追加の準備「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について	38 39 40 40
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた Office 2000 Personal Office 2000 Professional	38 39 40 40 40
追加の準備	38 39 40 40 40
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた Office 2000 Personal Office 2000 Professional 一太郎10パック	38 39 40 40 40 41 41
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた Office 2000 Personal Office 2000 Professional 一太郎10パック インターネットエクスプローラ5	38 39 40 40 40 41 41 42
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた Office 2000 Personal Office 2000 Professional 一太郎10パック インターネットエクスプローラ5 Intellisync	38 39 40 40 41 41 42 44
追加の準備 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」について 追加のしかた Office 2000 Personal Office 2000 Professional 一太郎10パック インターネットエクスプローラ5 Intellisync NEC Soft MPEG1.0	38 39 40 40 41 41 42 44 45

VirusScan	49
pcAnywhere 9.0 EX	
Masty Data Backup	
インターネット設定切替ツール	52
削除の前に	53
削除するときの注意	53
削除の準備	54
アイコン削除の準備	55
削除のしかた	56
Office 2000 Personal	56
Office 2000 Professional	58
一太郎10パック	61
Intellisync	
NEC Soft MPEG1.0	
DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)	
Acrobat Reader	
CyberAccess	
VirusScan	
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)	
pcAnywhere 9.0 EX	
インターネット設定切替ツール	
インター不列で設定切音グール	07
パソコンのメンテナンスと管理	69
パソコンをウイルスから守る	70
コンピュータウイルスとは	70
データのバックアップをとる	72
バックアップとは	72
バックアップが必要なデータ	72
バックアップをとるタイミング	
バックアップ先について	73
バックアップの手順	74
ハードディスクのメンテナンス	75
ハードディスクのメンテナンスをする	75

# ~

PART	他の0Sを利用する 77
4	Windows 98/Windows 98 Second Editionを使う       78         Windows 98をセットアップする前に       78         1. パソコン本体の準備をする       79         2. Windows 98をセットアップする       79         3. 周辺機器の設定を行う       79         赤外線通信の利用       108         Windows 98での省電力機能       111         電源管理モードの利用       111         PCカードを使用すると不具合が発生する場合       120         Windows 2000 Professionalを使う       122         Windows 2000 Professionalをセットアップする前に       122         1. パソコン本体の準備をする       123         2. Windows 2000 Professionalをセットアップする       124         3. 周辺機器の設定を行う       127
PART	トラブル解決 Q&A149
5	はじめて電源を入れたら
	バッテリを使っていたら
	電源を切ろうとしたが158
	画面がおかしい160
	NXパッドを操作しても
	文字を入力しようとしたら164
	ファイルを保存しようとしたら166
	ネットワーク( LAN )に接続しようとしたら167
	赤外線通信しようとしたら169
	印刷しようとしたら170
	フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら172
	ハードディスクを使っていたら175
	CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら179

	アプリケーションを使っていたら184 サスペンド / レジューム機能を使おうとしたら188 その他190
6	付録
O	索引

周辺機器を取り付けようとしたら ...... 183

# 添付アプリケーションについて

添付アプリケーションの用途、使用上の注意事項、必要な設定などを説明します。

# 添付アプリケーションの紹介

### 本機に添付のアプリケーション

次のアプリケーションは、ご購入時に、ハードディスクにインストールされてい ます。

アプリケーション名	概要
Word 2000 <sup>1</sup>	ワープロを使う
Excel 2000 <sup>1</sup>	表計算をする
Outlook 2000 <sup>1</sup>	メール、スケジュール、文書などを管理する
PowerPoint 2000 <sup>2</sup>	プレゼンテーション用の資料を作成する
Access 2000 <sup>2</sup>	データベースを作成し、管理する
Publisher 2000 <sup>2</sup>	文書や画像をレイアウトする
顧客データマネージャ 2000 2	顧客の情報を効率的に蓄積する
Business Planner <sup>2</sup>	キャリアプランを立てる
一太郎10 <sup>3</sup>	ワープロを使う
三四郎9 3	表計算をする
花子10 <sup>3</sup>	図形を作成する
Sasuke <sup>3</sup>	メール、スケジュール、文書などを管理する
Shuriken <sup>3</sup>	メールでスケジュールを通知する
インターネットエクスプローラ	インターネットの情報を管理する
Outlook Express	メールを送受信する
ワンタッチスタートボタンの 設定 <sup>4</sup>	ワンタッチスタートボタンの設定、変更をする

- 1: Office 2000モデル
- 2: Office 2000 Professionalモデル
- 3: 一太郎モデル
- 4: VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く

次のアプリケーションを使用する場合は、添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってハードディスクにインストールしてください。

インストールの方法については、PART2の「追加のしかた」をご覧ください。

	,
アプリケーション名	概要
Intellisync	赤外線 / シリアルケーブル接続でファイルをシンク (同期 )させる
NEC Soft MPEG1.0	MPEGファイルを再生する
Acrobat Reader	PDFファイルを表示する
CyberAccess	操作可能なアプリケーションやツールを、ユーザのレベルに合わせて制限したり、OSが必要とするファイルを保護する
Vi rusScan	コンピュータウイルスを検出して除去する
Intel® LANDesk® Cli- ent Manager 6.0 (with NEC Extensions)	パソコンに接続されているハードウェアやインストールされているソフトウェアの情報を管理する
pcAnywhere 9.0 EX	ネットワークに接続された遠隔地のパソコンを操作する
Masty Data Backup	様々な媒体のバックアップを行う
インターネット設定切替 ツール	通信環境を切り替える

次のアプリケーションを使用する場合は、添付の「Easy CD Creator™ 4 Standard/DirectCD™ 3 CD-ROM」を使ってハードディスクにインストールしてください。

インストールの方法については、PART2の「追加のしかた」をご覧ください。

アプリケーション名	概要	
Easy CD Creator <sup>1</sup>	- 大量のデータをCD - RやCD - RWに書き込む	
DirectCD <sup>1</sup>		

1:CD-RWモデルのみ

## アプリケーションを使う前に

アプリケーションを使う前に知っておいていただきたいこと、使用上の注意 事項、機能の概要、必要な設定などについて説明します。

### Office 2000 Personal

Excel 2000 Word 2000 Outlook 2000のいずれかを初めて起動したと きに行う設定と、Out Look 2000を初めて起動したときに行う設定について 説明します。

### 初回起動時の設定

### ユーザー情報の登録

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000のいずれかを初めて起動すると、 ユーザー情報を登録する画面が表示されます。

必要な情報を入力してください。

- ・「ユーザー名」「所属」には、Windows NTのユーザー情報が表示され ています。
- ・CDキーは「Office 2000 Personal添付品」に記載されています。

### オフィシャルユーザ登録

Fxcel 2000 Word 2000 Outlook 2000のいずれかを初めて起動すると 「Microsoft Office 2000 PersonalをMicrosoftにオフィシャルユーザ登録 しますか? と表示されます。オフィシャルユーザ登録をしたい場合は、画面の 指示にしたがって登録してください。

### Out look 2000の設定

Outlook 2000を初めて起動したときには、「Outlook 2000スタートアップ」 の画面が表示されます。次の手順で設定してください。

- 🍑 チェック! 購入後、はじめてOutlook 2000を起動する場合は、必ずAdministrator権限を 持つユーザーでログインしてからOutlook 2000を起動してください。
  - **1**「Outlook 2000スタートアップ」の画面で「次へ」ボタンをクリッ クする

「メール サービス オプション」の画面が表示されます。

**2** 「企業 / ワークグループ」を選び「OK」ボタンをクリックする「Microsoft Outlookセットアップウィザード」または「インターネット接続ウィザード」の画面が表示されます。必要に応じ、画面の指示にしたがってOutlook 2000のセットアップを行ってください。

### Office 2000 Professional

Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000のいずれかを初めて起動したときに行う設定と、Outlook 2000を初めて起動したときに行う設定について説明します。

### 初回起動時の設定

Out look 2000の設定

Outlook 2000を使用する場合は、Outlook 2000をはじめて起動したときに、次の手順で設定が必要です。

- **1**「Out look 2000スタートアップ」の画面で「次へ」ボタンをクリックする 「メール サービス オプション」の画面が表示されます。
- **2** 「企業 / ワークグループ」を選び「次へ」ボタンをクリックする「Microsoft Outlookセットアップウィザード」または「インターネット接続ウィザード」の画面が表示されます。必要に応じ、画面の指示にしたがってOutlook 2000のセットアップを行ってください。

### ユーザー情報の登録

Excel 2000、Word 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000のいずれかを初めて起動する場合、または「Outlook 2000スタートアップ」の設定後にはじめてOutlook 2000を起動する場合、ユーザー情報を登録する画面が表示されます。

必要な情報を入力してください。

- ・「ユーザー名」「所属」には、Windows NTのユーザー情報が表示されています。
- ・CDキーは「Office 2000 Professional添付品」に記載されています。

### オフィシャルユーザ登録

ユーザ情報の登録後、Excel 2000、Word 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000. Access 2000. Publisher 2000のいずれかを初めて起動すると. 「Microsoft Office 2000 ProfessionalをMicrosoftにオフィシャルユーザ 登録しますか? と表示されます。オフィシャルユーザ登録をしたい場合は、画 面の指示にしたがって登録してください。

### 一太郎10パック

### 一太郎10パックを使う前に

- 一太郎10パックを使う前に、次の点をご確認ください。
- ・本機にセットアップされている「一太郎10パック」は「標準」でセットアップ されており、ご購入時の状態では、すべての機能が使用できるわけではあ りません。ご購入時の状態で使用できる機能については、一太郎10パック の添付マニュアル「セットアップ」の「各セットアップ方法でコピーされる機 能についてをご覧ください。
- ・「標準」以外の機能を使用する場合は、添付の「一太郎10・花子10パック」 CD-ROMから追加してください。追加の方法については、一太郎10パック の添付マニュアル『一太郎10・花子10パック』の「一太郎10、花子10パッ クの機能を追加する。をご覧ください。

### インターネットエクスプローラ

### インターネットエクスプローラを使う前に

インターネットエクスプローラを使う前に、次の点をご確認ください。

- ・本機では、インターネットエクスプローラ4.01 SP2 以降4.0 とインターネッ トエクスプローラ5を使うことができます。
- ・ご購入時には、インターネットエクスプローラ4.0がインストールされていま す。インターネットエクスプローラ5を利用するには、PART2の「追加のしか た」の「インターネットエクスプローラ5 ( p.41 をご覧になり、インストール を行ってください。
- ・インターネットエクスプローラを使用する場合、インターネット接続ウィザード を使用してThe Microsoft Network、または他のインターネットサービス プロバイダのアカウントを登録する必要があります。

### 使用上の注意

- ・インターネットエクスプローラ5をご使用の場合、インターネットエクスプローラ5は削除しないでください。削除すると、アプリケーションが正常に動作しなくなることがあります。
- ・インターネットエクスプローラに最新のコンポーネントを追加したいときは、 PART2の「追加のしかた」の「インターネットエクスプローラ5 ( p.41)を ご覧ください。

### Intellisync

Intellisyncを使うために必要な設定について説明します。

### 設定を行う前に

Intellisyncの設定を行う前に、次の点をご確認ください。

- ・Intellisyncで赤外線機能をお使いになる場合は、赤外線の接続設定を行う前に、必ず『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信を行う前にをご覧ください。
- ・通信相手のパソコンとして他のPC98-NXシリーズを使う場合には、添付の「アプリケーションCD-ROM」を使って相手のパソコンにIntellisyncをインストールする必要があります。インストールの方法は、PART2の「追加のしかた」の「Intellisync ( p.42)をご覧ください。
- ・相手のパソコンにIntellisyncをインストールする前に本機に添付の「ソフトウェア使用条件適用一覧」の「Intellisync ソフトウェアのご使用条件」をご覧ください。
- ・Intellisync添付のユーザマニュアルをご覧になるには、Acrobat Reader が必要です。インストールの方法は、PART2の「追加のしかた」の「Acrobat Reader ( p.46 )をご覧ください。
- ・Intellisyncで赤外線通信を使う設定を行った後に、BIOSセットアップメニューの「赤外線ポート(IR Serial Port)」を「使用しない(Disabled)」に変更する場合には、Intellisyncの赤外線接続設定を無効にしてから実施してください。
- 参照 Intellisyncの赤外線接続設定を無効にする「Intellisyncの赤外線接続の設定を無効にする(p.22)

▼ チェック!/ Intellisyncで赤外線通信を使う設定を行った後に、BIOSセットアップメニュー の「赤外線ポート(IR Serial Port)」を「使用しない(Disabled)」に変更する場 合には、Intellisyncの赤外線接続設定を無効にしてから実施してください。

- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「Intellisync」の「接続設定マ ネージャ をクリックする
- **2** 「はじめに-接続セットアップマネージャ」が表示されたら、「閉じ る ボタンをクリックする
- 『接続設定マネージャ」が起動したら、「ローカルデバイス」タブを クリックし選択する
- 4 「赤外線のデバイス」左の田をクリックする 使用している赤外線デバイスが表示されます。
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 「NEC FIR port model 03」
  - ト記以外のモデルの場合 "NEC FIR port model 04 i
- **5** VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合はデバイス「NEC FIR port model 03」を、その他のモデルの場合はデバイス「NEC FIR port model 04」を右クリックし、表示されたメニューから「無効にする」 をクリックする
- **6**「OK ボタンをクリックする

### Intellisyncの設定

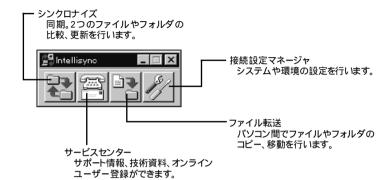
Intellisyncの設定は、Intellisyncランチャーを使って行います。

Intellisyncランチャーの起動

**1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「Intellisync」の「Intellisync エージェント をクリックする

**2** 「はじめに-Intellisync」の画面が表示されるので、「OK」ボタンを クリックする

「Intellisyncランチャー」が表示されます。



### ローカルシステムの設定

パソコン間でデータのやりとりをするには、はじめに各パソコンで接続システムの設定を行います。

- **1** Intellisyncランチャーを起動する
- 2 ランチャーの「接続設定マネージャ」をクリックする
- 初回起動時には使用許諾画面が表示されます。
- **3** 「はじめに-接続セットアップマネージャ」が表示されたら、「閉じる ボタンをクリックする
- 4 「ローカルデバイス」タブをクリックする
- 夕 接続に使用するデバイスのアイコンの左側の∃をクリックし、表示されたデバイス名をクリックするデバイスの詳細については、下記の「接続設定」をご覧ください。また、「赤外線のデバイス」に∃が表示されていないときは、下記の「接続設定」の「赤外線(IR)接続設定」をご覧のうえ、赤外線の設定を行ってください。
- **6** 「プロパティ」をクリックする

**7** 「プロパティ」画面で「接続を可能にする」をチェックし、「OK」ボタ ンをクリックする

### 接続設定

パソコン間を赤外線またはシリアルポートで接続することができます。

·赤外線(IR)接続設定

本機に内蔵されている赤外線デバイスを使用する場合は、手順2から設定を 行ってください。別売の赤外線デバイスを使うときは、手順1から設定を行っ てください。

- **1** COMポートに赤外線デバイスを接続する 詳細は各デバイス添付のマニュアルをご覧ください。
- **2** 二つのシステムの赤外線ポード IRポート が向かい合うようにパ ソコンを設置する

参照 2 設置時の注意 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信機能」

- 3 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」タブをク リックする
- ▲ 「赤外線のデバイス」を右クリックする
- **5** 「IRウィザード をクリックする
- **6** 「赤外線の設定」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック する
- 7 デバイスのリストから使用するデバイスを選び、「次へ」ボタンを クリックする

本機内蔵の赤外線デバイスを使うときは、次のデバイスを選んでくださ L1

- ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 "NEC FIR port model 03 i
- ・上記以外のモデルの場合 「NEC FIR port model 04」

- 8 「IrCommポートの選択」で「None」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- **9** 「IrLPTポートの選択」で「None」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 10 設定内容が表示されるので、確認して「完了」ボタンをクリックする
- 11 「接続設定マネージャ」画面で、「OK」ボタンをクリックする
- 12 再起動を促す画面が表示された場合は、本機を再起動する
- ・シリアルケーブル接続設定使用するパソコン両方に同じ設定をします。
  - **1** COMポード(シリアルポート)にシリアルケーブルを接続するケーブルの長さは6m以下にしてください。
  - **2** 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリック する
  - 3 シリアルケーブルの左の田をクリックする
  - **4** COMポートが表示されるので、「COMポート」を選び、「プロパティ」をクリックする
  - 5 「接続を可能にする」にチェックを付け、「OK」ボタンをクリックする

### 接続状態のチェック

接続状況をチェックします。接続がうまくいかないときに確認してください。

- 1 「接続設定マネージャ」を起動し、「ローカルデバイス」をクリックする

マーク	マークの意味
39	使用可能なポートがない
9	接続設定が不可になっている
	他のパソコンと接続されていない(赤信号)
	接続中(黄信号)
	接続されている(青信号)

### NEC Soft MPEG1.0

NEC Soft MPEG1.0を使う前に

NEC Soft MPEG1.0を使う前に、次の点をご確認ください。

- ・ビデオのみのデータや、ビデオCDの静止画を含むデータでは、現在の再 生位置を示すスクロールバーの位置と実際の再生位置とが必ずしも一致 しません。
- ・画質優先モードで再生しているときに画像サイズを変更すると、再生が遅 くなる場合があります。

### Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

Easy CD Creatorは、CD-RやCD-RWにデータを書き込むことができるアプリケーションです。使い方については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ をご覧ください。

Easy CD Creatorで書き込んだCD-RWは、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み出すことができます。

### DirectCD(CD-RWモデルのみ)

DirectCDを使うと、フロッピーディスクやハードディスクと同じような感覚で、CD-RやCD-RWにデータを保存したり移動したりすることができます。簡単にデータを保存することができますので、データのバックアップなどに適しています。使い方については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-ROMドライブ/CD-RWドライブ/をご覧ください。

### Acrobat Reader

Acrobat Readerの機能

PDF形式のファイルを表示したり印刷することができます。

### CyberAccess

### CyberAccessの機能

CyberAccessは、個人または会社の管理者が「モード」を作成してシステム設定ツールへのアクセスを限定し、デスクトップを単純化および、操作可能なアプリケーションを限定することができるアプリケーションです。使用者のレベルに合わせて機能を制限できるので、システムへ影響を与えてしまうような操作を未然に防ぐことができます。また、ログインするユーザ別にモードを対応付けることができるので、複数のモードを使い分けることができます。

モード CyberAccessをインストールすると、次のモードを利用することができます。

モード	機能
エキスパートモード	CyberAccessのすべての機能を利用することができます。
アドバンストモード	コンピュータのシステムのすべてを利用することができます。モードの作成、編集など、Cyber Access の設定を変更することはできません。
ベーシックモード	システムへ影響を与える機能の動作を制限し、コンピュータ のハードウェアやソフトウェアへの予期しないダメージを防 ぎます。
セキュリティモード	CyberAccessで設定することができるすべての機能制限が設定されます。
新規作成モード	CyberAccessインストール後、新規に作成するモードです。 新規にモードを作成するためには、エキスパートモードで起動する必要があります。

CyberAccessをインストールするときに「カスタム」セットアップを行うことで、このモードを利用す るかどうかを選択することができます。「標準」セットアップを行った場合は、このモードを利用する ことはできません。セットアップについて詳しくは、PART2の「追加のしかた」の「CyberAccess」 ( p.47 をご覧ください。

### 新規モードの作成

使用環境や使用ユーザに合わせてモードを作成します。ここで作成したモー ドはローカルPCに保存されます。

- ▼チェック! ネットワークを利用した集中管理を行うには、別売の「CyberAccess Ver2.0」が 必要です。
  - **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「モードの変更」をクリックする 次の画面が表示されます。



2 「エキスパートモード」をクリックし、「OK」ボタンをクリックする システムからログオフし、エキスパートモードに切り替わります。

- **3** 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で「利用環境の設定」をクリックする 「CyberAccess ローカルのプロパティ」が表示されます。
- 4 「モード」タブをクリックする
- 5 「新規作成」ボタンをクリックする
- **6** 「モード」欄に新規作成するモード名を入力する モードにパスワードを設定する場合は、「モードへのアクセスをパスワー ドで確認する」をチェックし、パスワードを入力します。
- 7 「制限」タブをクリックし、制限したい項目をチェックする
- **8** 「単純化」タブをクリックし、システムの動作を単純化したい項目 をチェックする
- 9 「プログラム」タブをクリックする
- **10** 「下記のプログラムのみ使用可能」をチェックし、「追加」ボタンを押して利用を許可するプログラムを登録する プログラムの利用制限を行わない場合は、チェックする必要はありません。
- **11**「OK」ボタンをクリックする

モードの編集 作成したモードを編集します。

**1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で「モードの変更」をクリックする 次の画面が表示されます。



- **2** 「エキスパートモード」をクリックし、「OK」ボタンをクリックする システムからログオフし、エキスパートモードに切り替わります。
- **3**「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「利用環境の設定」をクリックする 「CyberAccessローカルのプロパティ」が表示されます。
- **4** 「モード」タブをクリックする
- **5**「CvberAccess モード」一覧から、編集するモードをクリックし、 「編集 をクリックする 「ローカルモードのプロパティが表示されます。
- 6 「新規モードの作成 ( p.28)の手順6~10と同様にして、各項目 を変更する
- **7**「OK ボタンをクリックする

モードの切り替え 使用環境や使用ユーザに合わせてモードを切り替えます。

**1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」で 「モードの変更 をクリックする



- **2**「モード一覧」をクリックする
- 3 ▼ をクリックし、切り替えるモードをクリックする
- **4**「OK ボタンをクリックする システムがログオフし、モードが切り替わります。

CyberAccessには、エキスパートモードへのアクセスを制限するセキュリティ機能や、起動時のモードを指定できる機能などもあります。詳しくは、「スタート」ボタン 「プログラム」「CyberAccess」の「CyberAccess ヘルプ」をご覧ください。

### VirusScan

VirusScanの設定について説明します。

### 定期的にウイルス検査を行う

VirusScanには、定期的にウイルス検査を行う機能があります。この機能を使うには、次の手順でVirusScanコンソールを起動します。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT」の「VirusScan コンソール」をクリックする プログラムが起動します。
- **2** 定期検査用のタスクを作成する タスクの作成方法は、オンラインヘルプをご覧ください。

### VirusScanの設定

### オンアクセススキャンを有効にする

VirusScanには、Windows上で操作するファイルがウイルスに汚染されていないか監視する機能があります。オンアクセススキャンを有効にすると、ファイルをアクセスするたびにウイルスチェックを行うようになります。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT の「VirusScan コンソール」をクリックする
- **2** タスクの一覧の「VirusScanオンアクセスモニタ」を右クリックし、表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする「NetShield NTのプロパティ」が起動します。
- **3**「NetShield NTのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンアクセススキャンを起動時に使用可能にする」をクリックし、チェックを付ける

- ▲「NetShield NTのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了 する
- 5 本機を再起動する

オンアクセススキャンを無効にする

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「Network Associates VirusScan NT の「VirusScan コンソール」をクリックする
- **2** タスクの一覧の「VirusScanオンアクセスモニタ」を右クリックし、 表示されるメニューの「プロパティ」をクリックする 「NetShield NTのプロパティが起動します。
- 🤏 「NetShield NTのプロパティ」の「検出」タブの「情報」で「オンアク セススキャンを起動時に使用可能にする をクリックし、 「にする
- 4「NetShield NTのプロパティ」の「OK」ボタンをクリックし、終了 する
- 5 本機を再起動する

### Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions を使う前に Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions を使う前

- に、次の点をご確認ください。
- ・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 with NEC Extensions は、管 理方法として、標準化団体DMTF(Distributed Management Task Force) が規定したDMI(Desktop Management Interface を採用しています。
- ・使用しているコンピュータがネットワークに接続されている場合は、定期的 にパケットが送信されることがあります。パケットを送信したくない場合は、 注意が必要です。詳しくは、オンラインヘルプをご覧ください。

・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions は、起動に3分程度かかります。各種機能(「このコンピュータを管理する」、「DMITOOL互換」などを使用する場合は、OS起動後しばらく待ってからこれらの機能をご使用ください。Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions を削除する場合も、OS起動後しばらく待ってから行ってください。

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions )の機能

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0(with NEC Extensions)は、以下の機能により構成されています。

- ・Webブラウザによる情報表示
- ・システムビューアによる情報表示

操作方法や表示画面については、オンラインヘルプ、ユーザーズガイド、リリースノートおよび「ご使用になる前に(Readme.txt)をご覧ください。

### NEC拡張機能とは

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)に対して、NEC独自に拡張した機能です。

拡張した機能には、次のようなものがあります。

- \*1 標準状態でインストールされます。
- \*2 標準状態でインストールされません。
- \*3「DMITOOL互換画面」を選択すると、自動的にインストールされます。インストールした くない場合は、「DMITOOL互換画面」のチェックボックスのチェックを外してください。

インストールする機能を追加/削除するためには、「NEC拡張機能」を選んで「変更」ボタンをクリックしてください。

DMITOOL 互換画面 \*1

DMITOOL互換のユーザインターフェイス(システムビューワ、MIFブラウザ、SMBIOSブラウザ、資産管理ブラウザ を使用可能にします。

USB接続デバイス一覧 \*1 \*3

USBに接続されているデバイスの一覧を表示可能にします。

モデムー管 \*1 \*3

Windowsにセットアップされているモデムの一覧を表示可能にします。

プリンター覧 / プリンタ監視 \*1 \*3

接続されているプリンタの一覧表示と、プリンタの状態監視を可能にします。

拡張資産管理 \*1 \*3

Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions 2の資産 管理機能に、リース情報/棚卸し管理を追加し、リース/棚卸し管理を可能 にします。

H/W変更監視 \*2

HDD/CPU/メモリが変更された場合に、警告を表示する機能を提供します。

T00L連携 \*2

コンピュータの異常を検出したときに、バックアップツールなどの起動やシス テムのシャットダウンを行う機能を提供します。

連携するツールは、インストールするOSに合わせて標準で設定されています が、標準の設定から変更する場合は、インストール後、「NEC Extensionリリー スノート」の「TOOL連携について」を参照してください。

SMBIOS情報 \*2

SMBIOS情報を管理者などの他のコンピュータから参照可能にする場合 は、このコンポーネントをインストールしてください。

### pcAnywhere 9.0 EX

pcAnywhere 9.0 EXを使う前に

pcAnywhere 9.0 EXを使う前に、次の点をご確認ください。

- ・本機に添付されているpcAnywhere 9.0 EXを使って、他のパソコンを操 作することはできません。
- ・接続デバイスは、SPX、NetBIOS、Banyan VINES、TCP/IPが設定でき ます。
- ・他のパソコンから本機を操作するには、相手側のパソコンに別売の 「DMITOOL Ver8.1(pcAnywhere 9.0 EX コンプリート版付)」または 「pcAnywhere(Symantec社製がインストールされている必要があります。 機能説明や使用方法についても、別売の「DMITOOL Ver8.1(pcAnywhere 9.0 EX コンプリート版付 )」などのマニュアルをご覧ください。

・pcAnywhere 9.0 EXをインストールしている環境に対し、Windows 2000 をアップグレードする際は、必ずpcAnywhere 9.0 EXを削除してからアップグレードを行ってください。

### Masty Data Backup

### Masty Data Backupの機能

"ハードディスクが突然クラッシュ"このときの損害は計り知れないものがあります。そのため、データのバックアップは不可欠です。Masty Data Backupは、このような万が一の事態にもデータを保全し、お客様の損害を未然に防ぐツールです。

Masty Data Backupには次のような機能があります。

- ・OSがサポートしている装置( MO、PD、ハードディスクなど )にデータをバックアップできます。
- ・日付 / 曜日 / 時間を指定すれば、好きな時に自動実行するスケジューリングができます。
- ・データの圧縮を行いながらバックアップができます。
- ・複数枚の媒体に分けてバックアップができます。
- ・世代管理ができます。
- ・S.M.A.R.T機能を利用したバックアップができます。

### インターネット設定切替ツール

### インターネット設定切替ツールの機能

インターネット切替ツールを使うと、複数のダイヤルアップ接続を使い分けたり、ダイヤルアップ接続からLAN接続へ切り替えたりと、利用シーンに応じて通信環境を切り替えることができます。パソコンを携帯して、外出先でインターネットを利用するときなどに便利な機能です。

参照 インターネット設定切替ツール 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「インターネットへの通信環境を切り替える」

### ワンタッチスタートボタンの設定(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)

### 「ワンタッチスタートボタン」の機能

ワンタッチスタートボタンを使うと、ボタンを押すだけであらかじめ設定したア プリケーションを起動することができます。

参照 / ワンタッチスタートボタン 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「ワンタッ チスタートボタン」

2

# 添付アプリケーションの 追加と削除

添付アプリケーションを追加したり削除したりする方法を説明しています。

# 追加の前に

次のような場合に、アプリケーションを追加する方法を説明しています。

- ・添付のCD-ROMに入っているアプリケーションを追加する場合
- ・標準でインストールされているアプリケーション、または添付のCD-ROM から追加したアプリケーションを削除した後、再追加する場合

### 追加するときの注意

- ・ここではCD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。お 使いの機種により、「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に読み替えて ください。
- ・CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵されていないモデルの場 合、アプリケーションを追加するには、CD-ROMドライブが必要です。
- ・「C:\Program Files」や「C:\WINNT」などのシステムが使用している フォルダには、アプリケーションをインストールしないでください。
- ・CD-ROMを使用して追加した場合は、終了後にCD-ROMをCD-ROMド ライブから取り出してください。
- ・アプリケーションによっては、インストール後の再起動時にDLL初期化のエ ラーメッセージが表示されることがありますが、動作上は問題ありません。

# 追加の準備

添付の「アプリケーションCD-ROM」を使用して追加する場合は、次の手順 を行ってください。

なお、一部の添付アプリケーションでは以下の手順は必要ありません。

- **1** CD-ROMドライブに、添付の「アプリケーションCD-ROM」をセッ トする
- 2「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする

- 3 「インストール」ボタンをクリックする
- **4** 「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- がックス内に「E: ¥NXSETUP.EXE」と表示されているのを確認し、「完了」ボタンをクリックする「PC98-NX シリーズ アプリケーション CD-ROM セットアップユーティリティ」のセットアップ画面が表示されます。
- **❤ チェック**!! ここではCD-ROMドライブをEドライブとして説明しています。実際と異なる場合は読み替えてください。

#### 「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5 について

本機には「Microsoft Windows NT 4.0日本語版Service Pack 5」以降、Service Pack 5)がインストールされています。

新しいコンポーネントを追加または変更した場合は、再度Service Pack 5をインストールする必要があります。インストール方法など詳しくは、「スタート」ボタン 「プログラム」「Service Pack 5」「Service Pack 5について」をご覧ください。

ファイルコピー中に「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。上書きしますか?」のメッセージが表示された場合は、「すべて上書きしない」 を選んでください。

# 追加のしかた

アプリケーションを追加する手順を各添付アプリケーションごとに説明しています。

#### Office 2000 Personal

この説明は、Office 2000 Personalモデルのみを対象としています。 Office 2000 Personalは次のアプリケーションで構成されています。

- ·Excel 2000 表計算ソフト)
- ・Word 2000(ワープロソフト)
- ・Out look 2000(メール/スケジュール管理ソフト)

Office 2000 Personalをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに追加することもできます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office 2000 Personalの再セットアップ」をご覧ください。

#### Office 2000 Professional

この説明はOffice 2000 Professionalモデルのみを対象としています。 Office 2000 Professionalは次のアプリケーションで構成されています。

- Excel 2000(表計算ソフト)
- ・Word 2000(ワープロソフト)
- ・Out look 2000(メール / スケジュール管理ソフト)
- ・PowerPoint 2000(プレゼンテーション資料作成ソフト)
- ・Access 2000(データベース管理ソフト)
- ・Publisher 2000(DTPソフト)
- ・顧客データマネージャ 2000(顧客情報管理ソフト)
- ・Business Planner(ビジネス情報検索ソフト)

Office 2000 Professionalをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに追加することも出来ます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office 2000 Professionalの再セットアップ」をご覧ください。

# 一太郎10パック

この説明は、一太郎モデルのみを対象としています。

- 一太郎10パックは次のアプリケーションで構成されています。
- 「一太郎10 (ワープロソフト)
- 「花子10」図形作成ソフト)
- 「三四郎9 (表計算ソフト)
- 「Sasuke (スケジュール、文書などを一元的に管理するツール)
- 「Shuriken (メールソフト)
- 一太郎10パックをまとめて追加することも、各アプリケーションごとに追加することもできます。

追加のしかたについては、『活用ガイド 再セットアップ編』の「一太郎10・花子10パックの再セットアップ」をご覧ください。

#### インターネットエクスプローラ5

本機にはインターネットエクスプローラ4.0があらかじめインストールされていますが、インターネットエクスプローラ5を利用することもできます。インターネットエクスプローラ5を利用するには、セットアップが必要です。

#### インターネットエクスプローラ5のセットアップ

- **1** CD-ROMドライブに、添付の「バックアップCD-ROM#3」をセットする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
- 3 「インストールと削除」タブをクリックする
- **4** 「インストール」ボタンをクリックする 「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」画面が表示 されます。

- 5 「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「4ンストールプログラムのコマンドライン」に「4 CD-ROM ドラ イブ名 >: ¥ie5¥ie5setup.exe と入力する
- 7 「完了」ボタンをクリックする

#### 最新のコンポーネントを追加する

インターネットエクスプローラに最新のコンポーネントを追加するには、次の手 順でインストールします。いずれも同じWebサイトに接続して、最新のアプリ ケーション( コンポーネント)をダウンロードします( 現状のコンポーネントは、イ ンストールモジュールで可能し

- ・インターネットエクスプローラの「ヘルプ」「製品更新 をクリックする
- ・「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」で追加する
  - 1 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする
  - **2**「Microsoft Internet Explorer 4.0」を選び、「追加と削除」ボタン をクリックする
  - **3**「コンポーネントをInternet Explorerに追加する」で選び、「OK」 ボタンをクリックする

# Intellisync

- ▼ チェック! 追加を行う前に『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信を行う前 に、を行ってください。
  - **1** 「追加の準備 ( p.38)の手順1~5を行う
  - **2** 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Intellisync (Windows NT 4.0のみ)」を選択し、「インストール」ボタンをクリッ クする

- **3** 「ようこそ」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- **4** 「製品ライセンス契約」画面で契約内容を読み、同意する場合は 「はい」ボタンをクリックする
- 「ユーザの情報」画面で「名前」会社名」を入力し、「次へ」ボタンをクリックする 「会社名」を入力したくない(空白としたい)場合は、入力欄に全角スペースを入力してください。
- ★チェック!! シリアル番号は変更しないでください。
  - 6 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
  - 7 「セットアップ方法」で「次へ」ボタンをクリックする
  - 8 「プログラムフォルダの選択」で「次へ」ボタンをクリックする
  - **9** 「質問」画面の「スタートアップグループにIntellisyncを追加しますか?」で「いいえ」ボタンをクリックする
  - **10** 「セットアップの完了」で「IrWizardを起動して赤外線接続を設定します」にチェックが入っていることを確認して、「完了」ボタンをクリックする

必要に応じて以降の手順を行ってください。

- 11 「赤外線の設定・現在のデバイス」で「次へ」ボタンをクリックする
- **12**「赤外線の設定-デバイスの選択」でVA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合は「NEC FIR port model 03」、その他のモデルの場合は「NEC FIR port model 04」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- **13** 「赤外線セットアップ・ボーレート最大値を選択」で「115200」を選び、「次へ」ボタンをクリックする
- 14 「赤外線の設定・現在のデバイス」で「完了」ボタンをクリックする

- 15 「IRセットアップウィザード」で「OK」ボタンをクリックする
- **16**「セットアップの完了」で「完了」ボタンをクリックする

#### NEC Soft MPEG1.0

NEC Soft MPEG1.0の追加は「コントロールパネル」の「マルチメディア」 を使用して行います。

- 1 添付の「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- 2 「コントロールパネル」を開き、「マルチメディア」アイコンをダブル クリックする
- 🤰 「 デバイス 」タブにある「追加 」ボタンをクリックする 「追加」の画面が表示されます。
- ▲ 「ドライバの一覧 から「一覧にない、または更新されたドライバ」 を選び、「OK」ボタンをクリックする 「ドライバのインストール」の画面が表示されます。
- 5 「ドライバのインストール」の画面でコマンドラインに CD-ROMド ライブ名:¥NECMPEG¥と入力し「OK」ボタンをクリックする
- 6 「一覧にない、または更新されたドライバの追加」の画面が表示さ れるので「(MCI NEC Soft MPEG1.0」を選び「OK」ボタンをク リックする
  - システムトにドライバが存在する場合、インストールの確認の画面が表 示されるので、新しいドライバをインストールします。
- **7** インストールが完了するとNEC MPEGコンフィグレーションが表 示されるので、「了解」ボタンをクリックする

# DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

- **1** 「Easy CD Creator™ 4 Standard/DirectCD™ 3 CD-ROM」を CD-RWドライブにセットする インストーラが起動します。
- **チェック!** インストーラ画面の一番下の「言語」に「Default」ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックして「言語」の一覧から「日本語」を選択し、「OK」ボタンをクリックして次の手順に進んでください。
  - **2** 一覧から「Adaptec Easy CD Creator」をクリックする
  - 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - **4** 「製品ライセンス契約」画面で契約内容をよく読み、同意する場合は「はい」ボタンをクリックする
  - 5 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 6 「セットアップの完了」画面で「完了」ボタンをクリックする
- ★チェック! Acrobat Readerをインストールしていない場合、続けてAcrobat Readerのインストールをおこなうかどうか選択する画面が表示されます。ここでばいいえ、ボタンをクリックしてください。
  - **7** 一覧から「Adaptec DirectCD」をクリックする
  - **8**「DirectCD 画面ではい ボタンをクリックする
  - 9 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - **10** 「製品ライセンス契約」画面で契約内容をよく読み、同意する場合は「はい」ボタンをクリックする
  - 11 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
  - 12 「プログラムフォルダの選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする

- ▼チェック! Acrobat Readerをインストールしていない場合、続けてAcrobat Readerのインス トールをおこなうかどうか選択する画面が表示されます。ここでばいいえ、ボタン をクリックしてください。
  - 1.3 「終了」ボタンをクリックする
  - 14 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

#### Acrobat Reader

- 1 「追加の準備 ( p.38)の手順1~5を行う
- **2** 「アプリケーションの追加 画面のリストボックスから Acrobat Reader」 を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- **3**「Acrobat Reader 4.05のセットアップ」で「次へ」ボタンをクリッ クする
- ▲ 「インストール先の選択 画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「情報」画面で「OK」ボタンをクリックする

# CyberAccess

- **♥ チェック!**/「C:Program Files」や「C:WINNT」などのシステムが使用しているフォルダに は、アプリケーションをインストールしないでください。
  - 1 「追加の準備 ( p.38 )の手順1~5を行う

- **2** 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「CyberAccess」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- **3**「CyberAccess セットアッププログラムへようこそ」で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「インストール先ディレクトリを選択」で「次へ」ボタンをクリックする
- **5**「CyberAccess」の画面でセットアップ方法を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

「標準」または「カスタム」のどちらかにチェックを付けてください。

CyberAccessをセットアップするときには、次の項目を設定します。「標準」に設定すると自動的にセットアップが行われます。

#### ・利用できるモード

新規に作成しなくても、あらかじめ準備されているモードのことです。 インストール後、「利用環境の設定」から登録することによって利用することができます。

セットアップ方法	設定値
標準	エキスパートモード、セキュリティモード
カスタム	エキスパートモード、セキュリティモード (上記のほかに、アドバンストモード、ベーシックモード を追加選択可能)

#### ・標準起動モード

特定のモードに対応付けられていないユーザ名でログインしたときなどに起動するモードです。モードはセットアップ後に変更することもできます。

セットアップ方法	設定値	
標準	エキスパートモード	
カスタム	任意のモードを設定可能	

#### ・エキスパートモードのパスワード

エキスパートモード CyberAccessを設定可能な管理者モード )のパス ワードです。設定することにより、不正なアクセスやCyberAccessの設 定変更などを防ぐことができます。パスワードはセットアップ後に変更 することもできます。

セットアップ方法	設定値
標準	manager
カスタム	任意の文字列に変更可能 (初期値は manager)

以降、手順6~9は「カスタムを選択した時の手順です。「標準を選択 すると、自動的に設定が行われますので、手順10に進んでください。

- 6 セットアップ時に自動的に作成するモードを選択して「次へ」ボタ ンをクリックする
- 7 手順6で作成したモードの中から「標準起動モード」を選択して 「次へ」ボタンをクリックする
- **8** 「エキスパートモードのパスワード」を設定して「次へ」ボタンをク リックする
- **9**「CyberAccess サーバ名の入力 欄には何も入力せず、「ネット ワークモードをダウンロードしない にチェックがついていること を確認して「次へ ボタンをクリックする この項目は、ネットワークを利用した集中管理を行うためのものです。集 中管理を行うためには、別売の「CyberAccess Ver2.0」が必要です。
- 10 「セットアップ開始」で「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「セットアップ完了」で「CyberAccess のセットアップに成功しま した。 と表示されたら「完了」ボタンをクリックする
- 12「インストールを有効にするため再起動する必要があります」と表 示されたら、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

### VirusScan

- **ジチェック**! VirusScanの追加は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - 1 「追加の準備( p.38)の手順1~5を行う
  - **2** 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「VirusScan」を 選択し、「インストール」ボタンをクリックする インストールには数分かかります。
- ★チェック!! コマンド入力後、キーボードなどに触れないようにしてください。

追加後はオンアクセススキャンが有効になっています。オンアクセススキャンを解除するには、「オンアクセススキャンを無効にする ( p.32) をご覧ください。

参照〉 インストールについて詳しくは 「 アプリケーションC D - R O M 」の ¥Virus¥WHATNEW J.TXT

# Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

- **ジチェック!!** ・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)の追加は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - ・Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)を動作させるためには、ネットワークの設定が行われており、TCP/IPプロトコルがインストールされている必要があります。まだ、TCP/IPプロトコルがインストールされていない場合は、Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)をインストールする前に、TCP/IPプロトコルのインストールを行ってください。
  - ・TCP/IPの設定を行う前に、Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)をインストールした場合、起動時にイベントビューアにエラーが記録される場合がありますが問題ありません。TCP/IPをインストールすると正しく動作するようになります。

- 1 「追加の準備 ( p.38)の手順1~5を行う
- **2** 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Intel(R) LANDesk(R) Client Manager6.0(NEC Extension)」を選択し、 「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「製品ライセンス契約」画面が表示されたら、契約内容を確認し 「はい」ボタンをクリックする
- 「インストール先の選択」画面が表示されたら「次へ」ボタンをク リックする
- 6 「コンポーネントの選択」画面が表示されたら、インストールするコ ンポーネントを選択し、「次へ ボタンをクリックする
- 7 「プログラムフォルダの選択」画面が表示されたら、「次へ」ボタン をクリックする
- **Я** 「ユーザの追加」画面が表示されたら、任意のユーザ名/パス ワードを入力して「次へ ボタンをクリックする プログラムのインストールが始まります。

インストール中に「警告」の画面が表示されたら、「OK ボタンをクリック してください。

9 「セットアップの完了」画面が表示されたら、「はい、直ちにコン ピュータを再起動します を選択し、「完了 ボタンをクリックする フロッピーディスクドライブにディスクがセットされている場合は、ディス クを取り出してから「完了 ボタンをクリックしてください。

本機が再起動します。

### pcAnywhere 9.0 EX

- 1 「追加の準備 ( p.38)の手順1~5を行う
- **2** 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「pcAnywhere 9.0 EX」を選択し、「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 4 「ユーザの情報」画面で「名前」と「会社名」を入力して「次へ」ボタンをクリックする
- **5** 「オンライン使用許諾契約」画面で契約内容をよく読み、「はい」 ボタンをクリックする
- 6 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- **7** 「セットアップの確認」画面で「次へ」ボタンをクリックする プログラムのインストールがはじまります。
- **8** 「セットアップの完了」画面で「はい、直ちにコンピュータを再起動します」が になっていることを確認し、「完了」ボタンをクリックする

フロッピーディスクドライブにディスクがセットされている場合は、ディスクを取り出してから「完了」ボタンをクリックしてください。

本機が再起動します。

# Masty Data Backup

- **1**「追加の準備( p.38)の手順1~5を行う
- **2**「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「Masty Data Backup/F」を選択し「インストール」ボタンをクリックする
- 3 「ようこそ」画面で、次へ」ボタンをクリックする

- ▲ 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「セットアップ完了」画面が表示されたら、Readmeを読まない場 合はそのまま「完了」ボタンを、読む場合は「Readmeファイルを 読みます。」をチェックしてから、「完了」ボタンをクリックする Readmeファイルを読み終わったら、ウィンドウ右上の図をクリックし て閉じてください。

### インターネット設定切替ツール

- **1** 「追加の準備 ( p.38)の手順1~5を行う
- 2 「アプリケーションの追加」画面のリストボックスから「インター ネット設定切替ツール」を選び、「インストール」ボタンをクリック する
- 3 「ようこそ 画面で 次へ」ボタンをクリックする
- 4 「インストール先の選択」画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「セットアップの完了」画面が表示されたら、ReadMeを読む場合 はそのまま「完了」ボタンを、読まない場合は「ReadMeファイルを 読む。」のチェックを外してから、「完了」ボタンをクリックする ReadMeファイルを読み終わったら、ウィンドウ右上の × をクリックし て閉じてください。

# 削除の前に

添付のアプリケーションの削除に関する注意事項を説明しています。

# 削除するときの注意

- ・アプリケーションを削除する場合は、ご利用にならないことをよくご確認の うえ、削除してください。
- ・インターネットエクスプローラは削除することができません。
- ・ここではCD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。お 使いの機種により、「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に読み替えて ください。
- ・CD-ROMドライブまたはCD-RWドライブが内蔵されていないモデルの場合、削除したアプリケーションを再度追加するためには、CD-ROMドライブが必要です。
- ・ご自分でインストールされたアプリケーションの削除については、そのアプリケーションに添付されたマニュアルをご覧ください。
- ・ハードディスクの空き領域を増やしたい場合は、不要なアプリケーションを 削除することによって空き領域を増やすことができます。
- ・アイコンを削除する場合は、「アイコン削除の準備 ( p.55)を行ってから 削除します。
- ・CD ROMを使用して削除した場合は、終了後にCD ROMをCD ROMドライブから取り出してください。

# 削除の準備

コントロールパネルを使って削除する場合は、次の手順を行ってください。 CD-ROMを使用する場合と、アプリケーションのアンインストール機能を使う 場合は必要ありません。

なお、一部の添付アプリケーションでは以下の手順は必要ありません。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が表示されます。
- **2** 「インストールと削除」タブを選択する

削除の作業中に、メッセージのウインドウが他のウインドウに隠れてしまった 場合は、タスクバーにあるそのメッセージウィンドウのボタンをクリックして、 最前面に表示してください。

削除したとき、アプリケーションによってはフォルダやデスクトップ、「スター ト」メニューにショートカットが残る場合があります。その状態でも、操作上は 支障ありません。

アイコンを削除するには、各アプリケーションの削除方法に従って操作して ください。

- ✔ チェック!! ・アプリケーションによっては、削除中に「共有ファイルを削除しますか?」、「共 有コンポーネント などの画面が表示される場合があります。このような画面 は、インストールされているアプリケーションが共通で使用していると思われ るファイルを削除しようとしたときに表示されます。このような画面が表示され た場合は、「すべていいえ」や「すべて残す を選んで、ファイルを削除しない ようにしてください。
  - ・「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」でアプリケーション を選んで「追加と削除」ボタンをクリックした後は、途中で中断しても、そのま まではアプリケーションを使用できないことがあります。その場合は、本機を 再起動して、アプリケーションを再度インストールしてください。

# アイコン削除の準備

アプリケーションを削除した後、デスクトップに残ったアイコンを削除する場合 は、アイコンを削除する前に、次の手順を行ってください。

- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「Windows NTエクスプロー ラ をクリックする
- 2 「表示」メニュー 「フォルダ オプション」をクリックする
- **3** 「表示」タブの「ファイルの表示」で「すべてのファイルを表示す る。を選択する
- 4 「OK ボタンをクリックする

この後、各アプリケーションの削除方法でアイコンを削除します。

# 削除のしかた

アプリケーションを削除する手順を各添付アプリケーションごとに説明しています。

#### Office 2000 Personal

Office 2000 Personal の削除

- 1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
- **2** 「インストールと削除」の一覧から「Microsoft Office 2000 Personal」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
- **4**「Microsoft Office 2000 を削除してもよろしいですか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
- **5**「Microsoft Office 2000 Personal のセットアップが正常に終了しました。」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
- 6 本機を再起動する

MS-IME2000 の削除

- **❤ チェック!** MS-IME2000以外の日本語入力システムが使える状態になっていない場合には、MS-IME2000は削除できません。
  - **1** 「コントロールパネル」を開き、「キーボード」アイコンをダブルク リックする
  - 2 「言語」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックする
  - **3** 「言語の追加」画面から他の言語を選択して「OK」ボタンをクリックする

- **4** 「キーボードのプロパティ」の画面で「Microsoft IME 2000」を選択し、「削除」ボタンをクリックする
- **5** 「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックする
- **❤️チェック!** メッセージが表示された場合は、「はい」をクリックし「OK」ボタンをクリックしてください。
  - 6 CD-ROMドライブに「Office 2000 Personal」のCD-ROMをセットする

「Microsoft Office 2000 へようこそ」画面が表示されたら、画面を閉じてください。

- **7**「削除の準備 ( p.54 )の手順1~2を行う
- **8** 「インストールと削除」の画面の一覧から「Microsoft IME 2000」 を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックする 「Microsoft IME 2000 セットアップ」画面が表示されます。
- 9 「すべて削除」をクリックする
- **10** 「本当にすべて削除しますか?」と表示されたら「削除する」ボタンをクリックする
- **11** 「セットアップが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする
- **12** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」をクリックする 自動的に再起動します。

#### アイコンの削除

Office 2000 Personalを削除したあと、タスクバー上にOutlookの起動アイコンが残る場合があります。

アイコンは、次の手順で削除することができます。

**1** タスクバーにあるOut lookの起動アイコンを右クリックする メニューが表示されます。

- 2 「削除」をクリックする 「ファイルの削除の確認」が表示されます。
- **3** 「はい ボタンをクリックする

## Office 2000 Professional

Word 2000, Excel 2000, Outlook 2000, PowerPoint 2000, Access 2000の削除

- 1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
- **2**「インストールと削除」の一覧から「Microsoft Office 2000 Professional をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 「Microsoft Office 2000 メンテナンス モード」が表示されたら 「機能の追加/削除」ボタンをクリックする
- **ジチェック!** Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000全 部を削除する場合は、「Officeの削除」ボタンをクリックして、「Microsoft Office 2000 を削除してもよろしいですか? と表示されたら「はい ボタンをクリックし、 手順6に進んでください。
  - 4 削除したハアプリケーションの □ ▼をクリックし、「インストール しない をクリックする
  - 5 「完了」ボタンをクリックする
  - **6** 「Microsoft Office 2000 Professional のセットアップが正常に 終了しました」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
  - 7 本機を再起動する

Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Plannerの削除

1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う

- **2**「インストールと削除」の一覧から「Microsoft Office 2000 Disc 2」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックする
- **3**「Microsoft Office 2000 メンテナンス モード」が表示されたら 「機能の追加/削除」ボタンをクリックする
- **デェック!** Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000、Business Planner全部を削除する場合は、「Officeの削除」ボタンをクリックして、「Microsoft Office 2000 を削除してもよろしいですか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックし、手順6に進んでください。
  - **4** 削除したいアプリケーションの しない」をクリックする
  - 5 「完了」ボタンをクリックする
  - **6**「Microsoft Office 2000 Disc 2 のセットアップが正常に終了しました」と表示されたら、「OK」ボタンをクリックする
  - 7 本機を再起動する

MS-IME2000の削除

- **ジチェック!** MS-IME2000以外の日本語入力システムが使える状態になっていない場合には、MS-IME2000は削除できません。
  - 1 「コントロールパネル」を開き、「キーボード」アイコンをダブルク リックする
  - 2 「言語」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックする
  - 3 「言語の追加」画面から他の言語を選択して「OK」ボタンをクリックする
  - **4** 「キーボードのプロパティ」の画面で「Microsoft IME 2000」を選択し、「削除 ボタンをクリックする
  - **5** 「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンをクリックする

# **愛チェック**// メッセージが表示された場合は、「はい」をクリックし「OK」ボタンをクリックして ください。

- **6** CD-ROMドライブに「Office 2000 Professional Disc1 のCD-ROMをヤットする 「Microsoft Office 2000へようこそ 画面が表示されたら、画面を閉 じてください。
- **7**「削除の準備(p.54)の手順1~2を行う
- **名**「インストールと削除」の画面の一覧から「Microsoft IME 2000」 を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックする 「Microsoft IME 2000 セットアップ」画面が表示されます。
- **9** 「すべて削除 をクリックする
- 10 「本当にすべて削除しますか?」と表示されたら「削除する」ボタン をクリックする
- **11** 「セットアップが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンをク リックする
- 12 再起動を促すメッセージが表示されたら はい」をクリックする 自動的に再起動します。

#### アイコンの削除

Office 2000 Professionalを削除したあと、タスクバー上にOutlookの起動 アイコンが残る場合があります。

アイコンは次の手順で削除することができます。

- **1** タスクバーにあるOut lookの起動アイコンを右クリックする メニューが表示されます。
- 2 「削除」をクリックする 「ファイルの削除の確認」が表示されます。
- **3** 「はい」ボタンをクリックする

# 一太郎10パック

一太郎10が常駐している場合は、必ず常駐を解除してから削除してください。常駐解除の方法は添付の一太郎10パックのマニュアルをご覧ください。

- 1 「削除の準備( p.54)の手順1~2を行う
- **2**「インストールと削除」の一覧から「JUSTSYSTEMアプリケーションの追加と削除」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックする
- **3**「Voice一太郎10・花子10パックのセットアップ開始」で「次へ」ボタンをクリックする
- **4** 「Voice一太郎10・花子10パックの追加と削除」で「ファイルの追加・削除」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **5**「Voice一太郎10・花子10パックのファイルの追加・削除」で「ファイルの削除」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **6** 「削除するファイルを選択します」と表示されたら「全て選択」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックするアプリケーションや機能を選んで削除することもできます。
- 7
  「ジャストシステム共通ファイルも削除しますか?」と表示されたら 「削除しない」をクリックする 「Windowsまたは他のアプリケーションがATOKを使用しています。 ATOKはコンピュータを再起動するときに削除します。」と表示される ことがあります。そのときは、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 8 「フォルダ名を確認してください1/3」で、次へ」ボタンをクリックする
- 9 「フォルダ名を確認してください2/3」で 次へ」ボタンをクリックする
- 「指定されたフォルダC:¥JUST¥VOICEは存在しません。続行しますか?」 と表示されたら「はい」ボタンをクリックしてください。
- 10「フォルダ名を確認してください3/3」で次へ」ボタンをクリックする

「指定されたフォルダC: ¥JUST¥ビデオは存在しません。続行しますか?」 と表示されたら「はい」ボタンをクリックしてください。

- 11 「ファイルの削除を開始します」で「削除開始」ボタンをクリックする 削除が始まります。
- 12 「Voice-太郎10・花子10パックのセットアップ終了」が表示され たら「再起動」ボタンをクリックする 本機が自動的に再起動します。

# Intellisync

- 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
- 2 「インストールと削除」の一覧から「Intellisync」をクリックし「追加 と削除 ボタンをクリックする
- **3**「'Intellisync'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか? と 表示されたら「はい」をクリックし、「共有ファイルを削除しますか?」 と表示されたときば すべていいえ をクリックする 削除が始まります。
- 4 「アンインストールが完了しました」というメッセージが表示された ら「OK」ボタンをクリックする

#### NEC Soft MPEG1.0

NEC Soft MPEG1.0の削除は「コントロールパネル」の「マルチメディア」 を使用して行います。

- **1** NEC Soft MPEG1.0を使用するアプリケーションが起動されて いないことを確認する
- 2 「コントロールパネル」を開き、「マルチメディア」アイコンをダブ ルクリックする 「マルチメディアのプロパティ」ウィンドウが表示されます。

- 3 「デバイス」タブを選ぶ
- **4** 「メディアコントロールデバイス」の左の王をクリックする デバイスドライバの一覧が表示されます。
- **5**「(MCI)NEC Soft MPEG1.0」をクリックする
- 6 「削除」ボタンをクリックする
- **7** 「削除してもよろしいですか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする

# DirectCD/Easy CD Creator(CD-RWモデルのみ)

- 1 「削除の準備( p.54)の手順1~2を行う
- **2** 「インストールと削除」の一覧から「Adaptec DirectCD」を選び、 「追加と削除」ボタンをクリックする
- **3** 「'Adaptec DirectCD'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする「共有ファイルを削除しますか?」画面が表示されたら、「すべていいえ、ボタンをクリックしてください。
- **4** 「アンインストールが完了しました」と表示されたら「OK」ボタンを クリックする
- **❤ チェック!** 「'Adaptec DirectCD'はシステムから削除されました。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックします。
  - **5** 続いて「インストールと削除」の一覧から「Adaptec Easy CD Creator 4」を選び、「追加と削除」ボタンをクリックする
  - **6** 「アンインストールの確認」画面で「OK」ボタンをクリックする
  - **7** 「アンインストールが完了しました!」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

#### Acrobat Reader

- **1** 「削除の準備 ( p.54 )の手順1~2を行う
- **2**「インストールと削除」の一覧から「Adobe Acrobat 4.0」をクリッ クして「追加と削除」ボタンをクリックする
- -**3** 「 'Adobe Acrobat 4.0 'とそのすべてのコンポーネントを削除し ますか? と表示されたら はい ボタンをクリックする 「共有ファイルを削除しますか?」と表示されたときば「すべていいえ」 ボタンをクリックしてください。
- ▲「コンピュータからプログラムを削除」画面が表示されたら「○K」 ボタンをクリックする

# CyberAccess

- **1** 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
- **2**「インストールと削除」の一覧から「CyberAccess」をクリックして、 「追加と削除」ボタンをクリックする
- **3**「CvberAccess アプリケーションとその全てのコンポーネントを 削除しますか、と表示されたら「はいボタンをクリックする

#### VirusScan

- **♥ チェック!** VirusScanの削除は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - **1** 「削除の準備 ( p.54 )の手順1~2を行う
  - **2** 「インストールと削除 の一覧から「VirusScan NT v4.0.3d プレイン ストール版)をクリックして「追加と削除 ボタンをクリックする
  - **3**「VirusScan NTの削除が選択されました。本当にVirusScan NT を削除しますか? と表示されたら はい ボタンをクリックする

- 4 「削除後はシステムを再起動することをお勧めします。続行しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」が前面に表示されたときは、「OK」ボタンをクリックし、「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」を終了します。
- **5** 「コンピュータから削除」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックする
- **6** 「プログラム ディレクトリを削除しますか?」と表示されたら「はい」 ボタンをクリックする
- 7 本機を再起動する
- ❤ チェック!! VirusScanの削除後は、必ず本機を再起動してください。

# Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions)

- **ジチェック!** Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions )の削除は、Administrator権限でログオンして行ってください。
  - 1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
  - **2**「Intel LANDesk Client Manager 6.0(with NEC Extensions)」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックする
  - 3 「'Intel LANDesk Client Manager 6.0(with NEC Extensions)' とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリックする プログラムの削除が開始されます。

共有ファイルの削除を確認する画面が表示された場合、「すべていいえ」 ボタンをクリックしてください。

**グチェック**!「'Intel LANDesk Client Manager 6.0(with NEC Extensions)はシステムから削除されました。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。

**4**「LDCMのアンインストール」の画面が表示されたら、「はい」ボタ ンをクリックする 本機が自動的に再起動します。

### pcAnywhere 9.0 EX

- 1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
- 2 「インストールと削除」の一覧から「pcAnvwhere 9.0 EX をクリッ クして「追加と削除」ボタンをクリックする
- 3 「ファイル検出の確認 画面で「はい」ボタンをクリックする
- 4 「共有ファイルを削除しますか?」画面で「すべていいえ」ボタンを クリックする
- **5** 「コンピュータからプログラムを削除」画面で「OK」ボタンをクリッ クする
- 6 「 bcAnywhere 9.0 EX はシステムから削除されました。コンピュー タを再起動して、アンインストール時に使用中だったファイルを削 除することをお勧めします。」で「OK」ボタンをクリックする
- **7**「コンポーネントからpcAnywhereをアンインストールしました。今 すぐに再ブートしますか? 画面で はい ボタンをクリックする

# Masty Data Backup

- **1** Mastv Data Backupを終了させる タスクトレイに時計アイコンが表示されている場合は、タスクトレイの時 計アイコン上で右クリックし、表示されたダイアログボックスの右上の ▼ ボタンをクリックして「自動実行を終了しますか? と表示されたら 「OK」ボタンをクリックしてください。。
- **2** 「削除の準備 ( p.54 )の手順1~2を行う

- **3**「インストールと削除」の一覧から「Masty Data Backup/F」を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックする
- **4** 「 Masty Data Backup/F 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されるので、「はい」ボタンをクリックする
- **5** 「アンインストールが完了しました」と表示されるので、「OK」ボタンをクリックする
- 6 本機を再起動する
- - ・再セットアップ時以外にMasty Data Backupにて作成されるファイルはログファイル以外にもいくつかあります。ログファイル以外は全て隠しファイルとなっています。

# インターネット設定切替ツール

- - 1 「削除の準備 ( p.54)の手順1~2を行う
  - **2** 「インストールと削除」の一覧から「インターネット設定切替ツール」をクリックする
  - **3** 「 'インターネット設定切替ツール 'とそのすべてのコンポーネントを削除しますか?」と表示されたら「はい」ボタンをクリックする
  - **4** 「コンピュータからプログラムを削除」画面で「OK」ボタンをクリックする
  - 5 本機を再起動する

3

# パソコンのメンテナンスと管理

パソコンのメンテナンスのしかたやトラブルからパソコンを守るための方法などを説明しています。

# パソコンをウイルスから守る

### コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとはプログラムの一種です。ユーザ(使用者)が気づか ないうちにシステムに入り込み、異常なメッセージを表示するものや、プログ ラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。

#### コンピュータウイルスの種類

コンピュータウイルスは、その感染方法によって次の三種類に分けられます。

#### ファイル感染型ウイルス

一般に、実行ファイル(拡張子が、EXEや、COM)に感染するタイプのウイル スです。ウイルスに感染したファイルを実行すると、他の実行型ファイルにウ イルスプログラムの本体であるウイルスコードを付着させます。

#### マクロ感染型ウイルス

アプリケーションのマクロ機能を使って作られたウイルスのことです。マクロ 機能とは、ワープロや表計算ソフトなどでいくつかの操作をまとめて、データ を一括して処理する機能のことです。マクロ感染型ウイルスは、マクロ機能 が実行されることで他のデータファイルに感染します。

#### ブートセクタ型ウイルス

パソコンの起動時に最初に読み込まれるハードディスクやフロッピーディスク の領域をブートセクタ(IPL)といいます。ブートセクタ型ウイルスは、この領域 に感染するタイプのウイルスです。本来のブートセクタの内容をウイルス自体 と置き換えることにより、コンピュータ起動時にメモリの中に常駐して感染活 動を行います。

#### コンピュータウイルスの感染を防ぐために

ウイルスの感染を少しでも防止するために、次の方法を参考にしてください。

- ・フロッピーディスクのマスター(オリジナル)は、ライトプロテクド 書き込み防 止 をして保管する
- ・出所が不明なフロッピーディスクやプログラムは使用しない
- ・マクロ感染型ウイルスのおそれがあるので、出所が不明なワープロや表計 算のファイルを開かない

- ・インターネットからプログラムをダウンロードするときは、直接実行せずいったんディスクに保存し、チェックしてから使用する
- ・入手したプログラムはウイルス検査を済ませてから使用する
- ・ウイルスチェックを定期的に行う

本機にはウイルスチェック用プログラムとして「VirusScan」が添付されています。

また、定期的にデータのバックアップを作成しておくことをおすすめします。 万一ウイルスに感染してしまった場合にも、ドライブを初期化し、バックアップ からデータを復元することで復旧できます。

参照 / バックアップのとりかた このPARTの「データのバックアップをとる(p.74)

#### ウイルスを発見したら

ウイルスを駆除するには、該当ファイルを削除して、アプリケーションを再インストールすることが一番安全で確実な方法です。ただし、発見されたウイルスがブートセクタ型の場合、ブートセクタがウイルスに感染した可能性のある段階ではこの方法は使えません。

また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見されたパソコンで使用した媒体(フロッピーディスクやハードディスクなど)をすべて検査する必要があります。

#### ウイルスの被害届について

日本では、ウイルスを発見した場合、所定の機関への届出が義務付けられています。届出をしなくても罰則の規定はありませんが、今後の対策や被害状況の把握のためにも積極的な報告をお願いします。

届け出先:情報処理振興事業協会(通称 IPA )

本部 〒113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス16階

IPAセキュリティセンターウイルス対策室

電話 03-5978-7509

FAX 03-5978-7518

ホームページアドレス http://www.ipa.go.jp/

# データのバックアップをとる

#### バックアップとは

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場 合や、ハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや 外付けハードディスクなどに複製を作ることを「バックアップをとる」といいま す。大切なデータを保護するには、定期的なバックアップが有効です。

# バックアップが必要なデータ

本機のシステムが故障した場合には、添付の「バックアップ CD-ROM」を利 用して購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」とい います。

再セットアップを行うと、購入後にインストールしたアプリケーションや、作成し た文書やデータ、保存してある電子メールなどはすべて失われます(パス ワードを除く)

再セットアップを行うと失われるデータと元に戻せるデータには、以下のよう なものがあります。

	データの一例			
再セットアップを行うと	・ワープロの文書			
失われるデータ	・入力した伝票のデータ			
	・購入後にインストールしたアプリケーション			
	・送受信したメール			
	・メールのアドレス帳			
	・インターネットの設定			
	・BIOSセットアップメニューの設定			
再セットアップを行うと	·Windows NT(OS)			
元に戻せるデータ	・添付の「アプリケーションCD-ROM」に入っているアプリケーション( ただし、再セットアップ完了後に再追加が必要)			

インストールに必要なCD-ROMなどをお持ちの場合には、再セットアップ完了後に再追加する と元の状態に戻ります。

参照 / 再セットアップ 『活用ガイド 再セットアップ編』

# バックアップをとるタイミング

誤ってデータを消してしまったり、システムが故障するなどの事態は、いつ起こるかわからないので、特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびに、バックアップをとってください。

また、日時や曜日を決めて、定期的に必要なデータのバックアップをとることも有効です。

# バックアップ先について

データをバックアップするには、データを保存するための記憶媒体(バックアップ先)が必要です。

次の表を参考にバックアップ先となる記憶媒体を選択してください。

バックアップ先	メリット	デメリット
内蔵ハードディスク のDドライブ	<ul><li>・記録スピードが速い</li><li>・追加の機器が必要ない</li><li>・容量が非常に大きい</li><li>(数Gバイト程度)</li></ul>	・ハードディスク自体が故障 した場合には、データが失 われる
外付けハードディスク	<ul><li>・記録スピードが速い</li><li>・容量が非常に大きい</li><li>(数Gバイト程度)</li><li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li></ul>	・別売の外付けハードディスクが必要
CD - R <b>†&gt;</b> CD - RW	<ul><li>・持ち運びが可能</li><li>・記録スピードが比較的速い</li><li>・容量が大きい</li><li>(数百Mバイト程度)</li><li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li></ul>	・別売のCD-RやCD-RWと ディスクを扱えるドライブが 必要
フロッピーディスク	<ul><li>・持ち運びが可能</li><li>・他の媒体に比べて安い</li><li>・ハードディスクが故障しても影響がない</li></ul>	<ul><li>・容量が小さい</li><li>(約1.4Mバイト)</li><li>・記録スピードが遅い</li><li>・別売のフロッピーディスクが必要</li></ul>

# バックアップの手順

# 内蔵ハードディスクのDドライブにバックアップをとる

内蔵のハードディスクは購入時の状態では、Windowsなどのシステムが保 存されている「Cドライブ」と、何もデータが入っていない「Dドライブ」に分け られています。

このDドライブにバックアップをとります。

ハードディスク自体は故障していなくても、誤って重要なシステムファイルを 削除してしまったり、本機では正常に動作しないアプリケーションをインストー ルすると、Windows NTが起動しなくなる場合があります。

このような場合に「Cドライブのみを再セットアップする」方法で再セットアップ を行うと、トラブルを解決できます。この方法では、Cドライブのデータはすべ て失われますが、パスワードを除く) Dドライブのデータは残ります。

そのため、システムの調子がおかしくなった場合には、パライブへのバック アップが有効です。また、新しい機器を購入する必要がないため、購入直後 からバックアップをとることができます。

参照 / Cドライブのみを再セットアップする 『活用ガイド 再セットアップ編』の「カス タム再セットアップ ~ CドライブのみをFAT16(4.3GB)で再セットアップ または 「カスタム再セットアップ~CドライブのみをNTFS'4.3GB)で再セットアップ」

#### フロッピーディスクなどにバックアップをとる

Dドライブにバックアップをとった後、フロッピーディスクや外付けハードディ スク、CD-RWなど、Dドライブとは別の記憶媒体にもバックアップをとってお くと安全です。

万一ハードディスクが故障しても、これらの記憶媒体にバックアップをとって いると、ハードディスクを修理した後で、データを復旧することができます。

|お使いのモデルによっては、これらの記憶媒体にバックアップをとるため に、別売の機器を購入する必要があります。

# ハードディスクのメンテナンス

# ハードディスクのメンテナンスをする

メンテナンスとは、ハードディスクやハードディスクに記録されているデータの障害の防止や発見、効率的な利用のために、検査や整備をすることです。 Windows NTには、ハードディスクの障害を検出したり、アクセス速度を保つためのメンテナンスソフトが組み込まれています。

# エラーチェックプログラム

ハードディスクはプログラムやデータを保存する非常に精密な装置です。コンピュータの使用中にハードディスクで障害が発生することもありますが、軽い障害であれば、エラーチェックプログラムを使って修復することができます。

- **1** Windows NTのデスクトップで「マイ コンピュータ」をダブルク リックする
- 2 修復するハードディスクのアイコンをクリックする
- **3** 「ファイル」メニュー 「プロパティ」を選択して、「ツール」タブをクリックする
- 4 「チェックする」ボタンをクリックする
- **5** 「チェックディスクオプション」を選択したら、「開始」ボタンをクリックする
- **ジチェック** / 定期的にエラーチェックを起動して、ハードディスク上にエラーが無いことを確認してください。

「エラーチェックプログラム」の使いかたについては、Windowsのヘルプをご覧ください。

# 使用していないファイルを削除する

知らないうちにハードディスクにたまった不必要なファイルを削除して、ディス クの空き容量を増やすことができます。

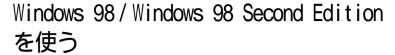
不必要なファイルには、インターネットを利用したときやソフトウェアのインス トール時、ソフトウェアを使用したときにソフトウェアが作成する一時ファイ ルなどがあります。

PART

4

# 他のOSを利用する

Windows 98、Windows 2000を本機で使用する方法を説明しています。



本機で別売のWindows 98またはWindows 98 Second Edition(以降、特 に必要のないかぎりWindows 98と記載を利用する場合のセットアップ 方法について説明しています。

# Windows 98をセットアップする前に

Windows 98の2000年問題対応について

- **★チェック!** ・Windows 98を使用する場合には、2000年問題対応が必要です。 NECのホームページ「98Information (http://www.nec.co.jp/98/)では、コン ピュータの2000年問題対応について情報を提供していますので、Windows 98 の2000年問題対応情報と修正プログラムを入手して適用してください。
  - ・Windows 98 Second Editionには修正プログラムは不要です。

参照 2000年問題 PART5の「2000年問題について知りたい(p.191)

# セットアップに必要なもの

Windows 98のセットアップには次のものが必要です。あらかじめ準備して おいてください。

- ・Microsoft® Windows® 98日本語版(別売) またはMicrosoft® Windows® 98 Second Edition日本語版(別売)
- ・アプリケーションCD-ROM(本機添付)

# セットアップの説明について

ここでの説明はWindows 98をインストールするときに、次のようなドライブ構 成になっていることを想定しています。異なるドライブ構成で利用する場合 は、ドライブ名を読み替えてください。

・フロッピーディスクドライブ Aドライブ

・Windows 98をインストールするドライブ Cドライブ (Windows 98をインストールするディレクトリ C:\Windowsディレクトリ)

・CD-ROMドライブ

Qドライブ

ここではCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。お使いの機種により、「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に、「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。

## Windows 98をセットアップする手順

本機で別売のWindows 98を利用するためには、次の手順でWindows 98をセットアップする必要があります。

- 1. パソコン本体の準備をする
- 2. Windows 98をセットアップする
- 3. 周辺機器の設定を行う

# 1. パソコン本体の準備をする

- ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。
- ・別売の周辺機器はすべて取り外してください。
- ・CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は、CD-ROMドライブを取り付けてください。

# 2. Windows 98をセットアップする

本機にWindows 98をセットアップするときは、別売の「Microsoft Windows 98 日本語版」に添付の『Windows 98ファーストステップガイド』をご覧のうえ、セットアップを行うようにしてください。

# 3. 周辺機器の設定を行う

セットアップしたWindows 98の種類(Windows 98またはWindows 98 Second Edition)によって必要なドライバの設定やセットアップは異なります。次の表で必要なドライバのセットアップや設定を確認してください。

必要な設定やセットアップ	Windows 98	Windows 98 Second Edition
1 .プラグアンドプレイの設定		
2 PCカード(PCMCIA)の設定		
3 .I DE ハードディスクコントローラの設定		
4 .内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ		
5 .内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ		
6 ワイヤレス通信機能のセットアップ		
7 .内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ		
8 .モニタの設定		
9 ワンタッチスタートボタンのセットアップ		
10 NX PADドライバのセットアップ		
11 .スーパーディスクドライバのセットアップ		
12 .フロッピーディスクドライバのセットアップ		
13 MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ		
14 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ		
15 ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ		
16 ハイバネーション設定ユーティリティのセットアップ		

:設定やセットアップの必要なドライバ

Windows 98のセットアップ終了後、周辺機器の設定を行います。お使いの モデルにあわせて、必要な部分をご覧ください。 周辺機器の設定は、必ず記載されている順に行ってください。



- **愛チェック**!! ・「Windows 98 へようこそ」ウィンドウが一番前に表示されている場合は、タ イトルバーの ズボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
  - ・CD-ROMドライブに「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、自動的に「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、X ボタンをクリックして画面を終了し、セットアップを続けてください。

お使いのモデルによってドライバのセットアップ方法が多少異なります。 それぞれ該当する必要な部分をご覧ください。

# 1.プラグアンドプレイの設定

次の手順でプラグアンドプレイの設定を行います。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを使用している場合やWindows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要ありません。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **2** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 3 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Bridge」
  - ・「システムデバイス」の「PCI 標準ホスト CPU ブリッジ」
  - ・「システムデバイス」の「PCI標準 ISA ブリッジ」
- **❤ チェック**!/・上記デバイスが存在しない場合は、手順4~9は不要です。「キャンセル」ボタンをクリックし、「PCカード(PCMCIA)の設定」へ進んでください。
  - ・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
    - **4** 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする
    - **5**「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
    - 6 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする
    - **7** MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:【Enter】

CD \(\pm\)WIN98\(\pm\)OTHER \(\begin{array}{c}\text{Enter}\end{array}\)
INFINST \(\begin{array}{c}\text{Enter}\end{array}\)

EXIT [Enter]

**8**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

**9** 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

以上で「プラグアンドプレイの設定」は終了です。 次の「PCカード(PCMCIA)の設定」へ進んでください。

# 2 .PCカード(PCMCIA)の設定

次の手順でPCカード(PCMCIA)の設定を行います。 Windows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要 ありません。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- **3** MS-DOSプロンプトから次のように入力する

Q: [Enter]

PCMCIA [Enter]

EXIT [Enter]

- **4** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **5** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **6** 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - 2つ存在する場合は2つとも削除してください。
  - ・「PCMCIAソケット」の「Generic CardBus Controller」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする

- **8**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **9** 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- **10**「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動した場合、「次へ」 ボタンをクリックする
- **11** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する( 推奨 )」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **12** すべてのチェックボックスからチェックを外し、「次へ」ボタンをクリックする
- **13** 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」というメッセージが表示されたら、「次へ ボタンをクリックする

「 PCカード( PCMC I A )ウィザード」が起動した場合は、手順14~19を実行してください。

- **14**「PCカードをWindowsのインストールに使っていますか?」という メッセージが表示されたら「いいえ」を選択し、「次へ」ボタンをク リックする
- **15**「システムファイルを確認して、Windowsが使用不可にするリアルモードPCカードドライバを選びますか?」というメッセージが表示されたら、「いいえ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **16**「完了」ボタンをクリックする
- **17** 「ディスクの挿入」画面が表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
- **18**「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリックする

- **19** 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする
- **20** 「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- **21** 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする

再度、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動した場合は、手順10 ~20を行ってください。

22 起動を促すメッセージが表示されたら はい ボタンをクリックする

以上で「PCカード(PCMCIA)の設定」は終了です。 次の「IDEハードディスクコントローラ設定」へ進んでください。

# 3.IDEハードディスクコントローラの設定

次の手順でIDEハードディスクコントローラの設定を行います。 VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを使用している場合やWindows 98 Second Editionをインストールした場合は、次の手順は必要ありません。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をク リックする
- MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:[Enter] CD ¥WIN98¥OTHER[Enter] IDEINST[Enter] EXIT[Enter]
- **4** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする

- **5** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **6** 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「ハードディスクコントローラ」の「標準IDE/ESDIハードディスクコントローラ」
  - ・「ハードディスクコントローラ」の「標準デュアルPCI IDEコントローラ」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- 7 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する
- **8** 再起動中に、再起動を促すメッセージが表示された場合は、はいたクリックする

■ IDEハードディスクコントローラを設定すると、CD-ROMドライブの構成が 変更されることがあります。変更された場合は以下の手順で元のドライブ に戻してください。

- CD-ROMドライブの構成を元に戻す
- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- $oldsymbol{2}$ 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **3**「CD-ROM」をダブルクリックする
- **4** 現在セットアップされているCD-ROMを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
- 5 「設定」タブをクリックする
- **6** 「予約ドライブ文字」の「開始ドライブ」をクリックして、表示された 一覧の中からドライブ番号をクリックする
- 「終了ドライブ」は自動的に設定されます

- **7**「OK ボタンをクリックする
- **名** 「システムのプロパティ 画面の「OK ボタンまたは「閉じる ボタ ンをクリックする
- **9** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

再起動後、CD-ROMドライブの番号が変更されます。

以上で「IDEハードディスクコントローラの設定」は終了です。 次の「内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

### 4 .内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ

この手順は、LAN内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵LANボードを利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- ★チェック!! ・ドライバのセットアップを行うと、ネットワークの設定内容が一部初期化される 場合があります。ドライバのセットアップを行う前に、ネットワークの設定を控 えておいてください。
  - ・「Windows 98 Second Edition CD-ROM またばWindows 98 CD-ROM を 要求するメッセージが表示された場合は「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・次のファイルが要求された時は「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドラ イブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:\\VIN98\\100BASE と入力し、 「OK」ボタンをクリックしてください。

e100b.cat e100b.svs e100bnt.sys e100bnt5.sys net82557.inf 8255xndi.dll wol558.vxd 8255xdel.exe prokddp.vxd prodd.vxd promon.exe prosetp.cnt prosetp.cpl prosetp.hlp

上記にないファイルが要求された場合には「Windows 98 Second Edition CD-ROM またば Windows 98 CD-ROM をCD-ROMドライブにセットし、「ファイ ルのコピー元」に「Q: \text{\text{WIN98}} \L入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「ネットワーク」アイコンをダブルク リックする
- **2** 「現在のネットワークコンポーネント」に次のデバイスが存在する 場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter(10/100)
  - ・NEC PC-9821X-B06 互換 (PCI)/Intel 82557-based Ethernet
  - NEC PK-UG-X006(PCI) or compatible Fast Ethernet Adapter
  - · NEC 82559-based Fast Ethernet Adapter
- **3**「ネットワーク」画面で「OK」ボタンをクリックする
- **4** 再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンを クリックする
- **5**「システム」アイコンをダブルクリックする
- 6 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 7 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Ethernet Controller」
- 『「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。
  - 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンを クリックする
  - **9** 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする
- **10**「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **11** 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする

12 MS-DOS プロンプトから次のように入力する

Q:[Enter]

CD \(\pm\) \(\

**13** 「正常に終了しました.」というメッセージが表示されたら、次のように入力する

EXIT[Enter]

- 14「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **15**「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- **16**「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、検出された デバイスが PCI Ethernet Controller」であることを確認した後、 「次へ」ボタンをクリックする
- **17** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する( 推奨 )」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **18** 「検索場所の指定」のみにチェックを付け、検索場所に「Q:¥ WIN98¥100BASE」と入力し、「次へ」ボタンをクリックする
- **19**「NEC 82559-based Fast Ethernet Adapter」を検出したことを確認後、「更新されたドライバ(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **20** 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まりますので、メッセージに従ってセットアップし てください。
- 21 ファイルコピー終了後、「完了」ボタンをクリックする

**22** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する

以上で「内蔵LANボード対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

# 5.内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ

この手順は、FAXモデム内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵FAXモデムボードを利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **4** 次のデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
  ・「その他のデバイス」の「PCI Communication Device」
- **5**「PCI Communication Deviceのプロパティ」画面の「ドライバの 再インストール」ボタンをクリックする
- 6 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする
- **7** 検索方法で「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバ を検索する( 推奨 )」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

ないます。

ないまする。

ないます ボタンをクリックする

VA65.J. VA50.J/AF. VA45.J/AXの場合

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

O·¥WIN98¥MDMITDF

- 9 「次へ ボタンをクリックする
- **10** 「完了」ボタンをクリックする
- 11 「閉じる ボタンをクリックする
- 12 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンをクリックする
- 1.3 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **14**「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。

以上で「内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップは終了です。 次の「ワイヤレス通信機能ドライバのセットアップ」へ進んでください。

### 6.ワイヤレス通信機能ドライバのセットアップ

この手順は、ワイヤレスモデルにのみ必要な手順です。 ワイヤレス通信機能を利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM をCD-ROMドライブにセットする
- 2 「コントロールパネル を開き、「システム アイコンをダブルクリッ クする
- **3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

- **4** 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - ・「その他のデバイス」の「NEC PIAFS32K DCX」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- **5** 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンまたは「閉じる」ボタンをクリックする
- **6**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **7**「電源を切れる状態にする」を選択し、「OK」ボタンをクリックする本機の電源が切れます。ここでは必ず電源を切ってください。
- 8 本機の電源を入れる
- **9** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする
- **10** 「検索方法の選択」画面で、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「検索場所の指定」にチェックを付け、「Q: ¥WIN98¥PIAFS」と入力し、「次へ ボタンをクリックする
- **12**「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。NEC PIAFS32K +Duallink Wireless Mode(DCX)」と表示されたら、「次へ」ボタンを クリックする
- **13**「NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX) 新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする

以上で「ワイヤレス通信機能のセットアップ」は終了です。 次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

### 7.内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- **3**「名前 欄に「Q:¥win98¥RAGEMOB¥SETUP.EXE」と入力し、 「OK」ボタンをクリックする
- 🍑 チェック! Windows 98 Second Editionの場合、標準でDirectX6.1aがインストールさ れているので、手順4~5のようなメッセージは表示されません。手順6に進んで ください。
  - **₫** 「DirectX6がインストールされていません。ディスプレイドライバ をインストールする前にインストールして下さい。というメッセー ジが表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
  - 5 「続行しますか? というメッセージが表示された場合は、「はい」ボ タンをクリックする
  - **6** 「ようこそ 画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
  - 7 「製品ライセンス契約、画面が表示されたら「はい」ボタンをクリッ クする ファイルのコピーが行われます。
- ▼ チェック! ・「ディスクの挿入」画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。
  - ・ATIRAGE、CATファイルが見つからないという内容のメッセージが表示された 場合は「スキップ ボタンをクリックしてください(内蔵アクセラレータ対応ド ライバの動作には影響ありません)。
    - 🔏 「セットアップの完了」画面が表示されたら「はい、直ちにコン ピュータを再起動します を選択し、「完了 ボタンをクリックする 本機が再起動します。

#### VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
- 3 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **4** 「アダプタ」タブをクリックし、「変更」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- **5** 「次へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する、を選択し、「次へ、ボタンをクリックする
- **6** 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」に 次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする

Q:\text{\text{\text{Win98}\text{\text{\text{Savagemx}}}}

- **7**「デバイスの選択」画面で「S3 Inc. Savage/MX w/MV」を選択し、「OK」ボタンをクリックする
- ★チェック!「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックします。
  - **8** 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。
- **チェック**<sup>1</sup>

  ・「バージョンの競合」メッセージが表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックします。
  - ・S3\_7.catが見つからないという内容のメッセージが表示された場合は、「スキップ」ボタンをクリックしてください(内蔵アクセラレータ対応ドライバの動作には影響ありません)。
    - 9 「完了」ボタンをクリックする
  - **10** 「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」画面の「閉じる」 ボタンをクリックする

**11** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する

再起動後、設定が有効になります。

以上で「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「モニタの設定」へ進んでください。

8 モニタの設定

次の手順でモニタの設定を行います。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブルクリックする
- 2 「設定」タブをクリックし、「詳細」ボタンをクリックする
- **3** 「モニタ」タブをクリックし、「モニタ不明」または「標準モニタ」と表示されている場合は「変更」ボタンをクリックする

ここで、お使いのモニタ名称が表示されている場合は、手順4以降は不要です。「キャンセル」ボタンを2回クリックしてモニタの設定を終了してください。

- **4** 「デバイスの選択」ダイアログで次の項目をクリックし「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA45J/WS、VA43Hの場合

製造元: (標準モニタの種類)

モデル: ラップトップディスプレイパネル(800×600)

・上記以外のモデルの場合

製造元: (標準モニタの種類)

モデル: ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

- 5 次のように表示されることを確認し、「閉じる」ボタンをクリックする
  - ・VA45J/WS、VA43Hの場合 ラップトップディスプレイパネル(800×600)
  - ・上記以外のモデルの場合 ラップトップディスプレイパネル(1024×768)

**6**「画面のプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックする

以上で「モニタの設定」は完了です。 次の「ワンタッチスタートボタンのセットアップ へ進んでください。

9 .ワンタッチスタートボタンのセットアップ( VA65J、 VA50J/AF、 VA45J/AXを除く)

次の手順でワンタッチスタートボタンのセットアップを行います。

# 

・「hidnbtn.sys」ファイルが要求された時は「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥MFNB¥CLEAN」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

「hidnbtn.sys」以外のファイルが要求された場合には「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に「Q:\\VIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- 1「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **4** 次のデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをクリックする
  ・「キーボード」の「106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)」
- **5**「ドライバ」タブをクリックする
- **6** 「ドライバの更新」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザード」が起動します。
- 7 「次へ」ボタンをクリックする

- ☆ 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成 し、インストールするドライバを選択する。を選択し、「次へ、ボタン をクリックする
- 9 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **10**「配布ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥MFNB¥CLEAN」と 入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **11**「モデル」のリスト中から「NEC Note Keyboard with One-touch start buttons を選択し、「次へ ボタンをクリックする
- 12 「次へ」ボタンをクリックする
- **♥ チェック!**/ 「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。
  - 1.3 「完了」ボタンをクリックする
  - 14 再起動を促すメッセージが表示された場合ははい ボタンをク リックする
- ★チェック! 再起動を促すメッセージが表示されない場合は次の手順で再起動してください。
  - 1 「閉じる ボタンをクリックする
  - 2 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - 3 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - ▲ 「再起動する」を選択し、「○K」ボタンをクリックする。 表示されるメッセージに従ってください。

以上で「ワンタッチスタートボタンのセットアップは終了です。 次の「NX PADドライバのセットアップ」へ進んでください。

次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 4 「マウス」をダブルクリックする
- **5** 現在セットアップされているマウスを選択し、「プロパティ」ボタン をクリックする
- **6**「ドライバ」タブをクリックする
- **7** 「ドライバの更新」ボタンをクリックする 「デバイスドライバの更新ウィザードが起動します。
- 8 「次へ」ボタンをクリックする
- 9 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 10 ディスク使用 ボタンをクリックする
- **12** 「モデル」のリスト中から「NX PAD」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **デェック!!** ·「NX PAD」が複数表示されている場合は、一番上の「NX PAD」を選択してください。
  - ・「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

- 13 「次へ ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。
- ★チェック! 手順13以降、マウスポインタが動かない場合があります。その場合は、【Tab】で 選択し、【Enter】で実行してください。
  - **14**「完了 ボタンをクリックする
  - 15 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はいボタンをク リックする
- ★チェック! 再起動を促すメッセージが表示されない場合は次の手順で再起動してください。
  - **1**「NX PADプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - 2 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
  - **3**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - ▲「再起動する」を選択し、「○K」ボタンをクリックする。 再起動後、設定が有効になります。

再起動後、ポインタが動かない場合 次の手順でもつ一度再起動してください。

- 1 【Ctrl】を押しながら【Esc】を押し、「スタート」メニューを開く
- タ 矢印キーで「Windowsの終了」を選択し、【Enter 】を押す
- 3 矢印キーで「再起動する」を選択し、【Enter】を押す

以上で「NX PADドライバのセットアップ」は終了です。 次の「スーパーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

# 11 スーパーディスクドライバのセットアップ

スーパーディスクドライブが内蔵されている場合は、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「 プログラム 」「 MS DOS プロンプト」をク リックする
- **3** MS-DOSプロンプトから次のように入力する

Q:[Enter]

CD \(\frac{2}{3}\) \(\frac{1}{3}\) \(\frac{1}{3}\) \(\frac{1}{3}\) \(\frac{1}{3}\) \(\frac{1}{3}\)

SDINST[Enter]

EXIT[Enter]

- 4 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **5**「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。

以上で「スーパーディスクドライバのセットアップ」は終了です。 次の「フロッピーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

# 12 .フロッピーディスクドライバのセットアップ

フロッピーディスクドライブが内蔵されている場合は、次の手順でドライバをセットアップします。

- 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

- **3** 次のデバイスがある場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (PIIX4E)
  - ・上記以外のモデルの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「3-mode Floppy Disk Controller
- ▼ チェック! ・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記が存在しなかった場合には、「OK」ボタンをクリックし、手順8に進んでく ださい。
    - ▲ 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - **5** 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
    - **6** 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。
    - **7** 「コントロールパネル を開く
    - **名**「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
    - **9** 「ハードウェアの追加」をダブルクリックする 「新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。
  - **10**「次へ ボタンをクリックする
  - **11** 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表 示されたら「次へ」ボタンをクリックする 検索が開始されます。
  - 12「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセー ジが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次 へ」ボタンをクリックする

- **13** 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から選択する)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **14** 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントローラ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **15**「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **16**「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合
  - ・上記以外のモデルの場合
- **17** 「モデル」のリスト中から次のデバイスを選択し、「次へ」ボタンを クリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
  - ・上記以外のモデルの場合3-mode Floppy Disk Controller
- **18**「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。
- 「FD3MODE.VXDが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥3MODEFD2」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **19** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックする

以上で「フロッピーディスクドライバのセットアップ」は終了です。 次の「MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ」へ進んでください。 次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする
- MS-DOSプロンプトから次のように入力する Q:【Enter】 CD ¥WIN98¥CDROM【Enter】 RCDROM.BAT【Enter】
  EXIT【Enter】
- 4 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **5** 「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」をクリックする
- 6 コマンドプロンプトから次のように入力する SETCD /A 【Enter】 EXIT【Enter】
  - MS-DOSモードからWindows 98に戻ります。
- **7**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **8** 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。

以上で「MS-DOSモード用CD-ROMドライバのセットアップ」は終了です。 次の「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。 次の手順でドライバをセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 2「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- る前」欄に「Q:\text{WIN98\text{YMF752V\text{YMF752V\text{BAT}}}
  し、「OK」ボタンをクリックする
  「処理が完了しました。次の手順を実行してください。」というメッセージが表示されます。
- **4** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **5** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **6** 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「YAMAHA AC-XG Audio Device」
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「YAMAHA AC-XG Audio」
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」

「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- 7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- **8**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **9**「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」をクリックする
- **10** コマンドプロンプトから次のように入力する C:¥UPSOUND¥UPSOUND.BAT【Enter】

11 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが 表示されたら、次のように入力する

FXIT[Fnter]

本機が再起動します。

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **3** 「デバイスマネージャ タブをクリックする
- ▲ 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - · FESS Media Device Controllers ₁OFESS Device Manager ₁
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ESS Device Manager」
  - · FESS Media Device Controllers ⊕ FESS Maestro2E PCI AudioDrive (WDM)
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ <sub>1</sub>の「ESS Maestro2E PCI AudioDrive (WDM)
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「Sound Blaster Pro or compatible
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「MPU-401 Compatible
  - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の「ゲームポート ジョイスティック」
  - ・「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」

■「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてくだ さい。

- **5** 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
- 6 「コントロールパネル」を閉じる

- 7 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- る前」欄に「Q: ¥WIN98 ¥ES1978SV ¥UPSOUND. BAT」と入力し、「OK」ボタンをクリックする
  「処理が完了しました。次の手順を実行してください。」というメッセージが表示されます。
- $m{g}$ 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- **10**「MS-DOSモードで再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
- 11 コマンドプロンプトから次のように入力する
  - (1)通常の場合(光デジタル(S/PDIF)出力端子からドルビーデジタル(5.1ch)出力を行う場合)
    - C: \(\preceq\$SOUNDTMP\(\preceq\$VXDSOUND.BAT\(\mathbb{E}\) Enter \(\mathbb{I}\)
  - (2)Windows 98 Second Editionにおいて光デジタル(S/PDIF)出力端子から音楽CDのデジタル出力をする場合
    - ${\tt C: \$SOUNDTMP \$WDMSOUND.BAT \verb|[Enter]|}$
- **12** 「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージが表示されたら、次のように入力する

EXIT[Enter]

本機が再起動します。

- ▼チェック!「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、CD-ROMを認識後、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **13** 再起動中に「Maestro PCI Audio Device Multimedia Disk」を要求 するメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックする

- **14** 「新しいハードウェア」画面または「ディスクの挿入」画面が表示された場合は、「ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
  - ・手順11で(1)を行った場合

C: \SOUNDTMP\VXD

手順11で(2)を行った場合C:¥SOUNDTMP¥WDM

- ★チェック! 再度同様の画面が表示された場合にも、同じ手順を行ってください。
  - **15** 「msjstic.drvが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」をCD-ROMドライブにセットし、「Q:¥WIN98」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- **❤ チェック**!! ・「バージョンの競合」と表示された場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。
  - ・再度同様の画面が表示された場合にも、同じ手順を行ってください。
  - **16**「スタート」ボタン 「プログラム」「MS-DOSプロンプト」をクリックする
  - 17 MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C:[Enter]

DELTREE /Y C:SOUNDTMP[Enter]
EXIT[Fnter]

以上で「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ」へ進んでください。 次の手順でセットアップします。

- 1 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「 プログラム 」 「エクスプローラ 」をクリック する
- **3**「Q:¥WIN98¥POWEROFF」フォルダを開く
- 4 「NECPOWSW. INF」を選択し、右クリックする
- **5** メニューより「インストール」をクリックする
- 6「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
- 7 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 再起動後、設定が有効になります。

以上で「ソフトウェアパワーOFF機能のセットアップ」は終了です。 以上でWindows 98またはWindows 98 Second Edition用ドライバのセットアップは終了です。

# 16 ハイバネーション設定ユーティリティのセットアップ

省電力機能を使用するために、次の手順が必要です。

- ↑ CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「 プログラム 」「MS-DOS プロンプト」をク リックする
- 3 コマンドプロンプトの画面から次のように入力する

MD C: ¥ necutils

MD C: ¥necutils¥hdprep

COPY Q:\frac{\text{VIN98}\text{\text{Pnecutils}\text{\text{hdprep}}\text{\text{\text{C}:}\text{\text{Pnecutils}\text{\text{hdprep}}\text{\text{Enter}}

- ▲ コマンドプロンプトの画面から次のように入力する EXIT[Enter]
- **5** 「スタート ボタン 「Windowsの終了 をクリックする
- 6 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする

以上で「ハイバネーション設定ユーティリティのセットアップは完了です。

# 赤外線通信の利用

赤外線通信機能を利用する場合は、次の手順が必要です。

- 🏈 チェック!・「Windows 98 Second Edition CD-ROM」または「Windows 98 CD-ROM」 を要求するメッセージが表示された場合は、「Windows 98 Second Edition CD-ROM または「Windows 98 CD-ROM をCD-ROMドライブにセットし、 CD-ROMを認識後、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・お使いの機種によっては、赤外線通信機能を利用するために、BIOSセット アップメニューで赤外線通信機能が使えるように設定する必要があります。設 定のしかたについては、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信 機能をご覧ください。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「アプリケーションCD-ROM をCD-ROMドライブにセットする
- **2** 「スタート」ボタン 「 プログラム 」 「 MS DOS プロンプト 」をク リックする
- 3 MS-DOSプロンプトから次のように入力する

C:[Enter]

CD¥[Enter]

COPY Q:\fuller\land\text{WIN98\fuller\land\text{IRSMC\fuller\land\text{C:\fuller\land\text{WINDOWS\fuller\land\text{Inf[Enter]} EXIT [Enter]

▲ 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする

- **5** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- 6 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
  - ・「ネットワークアダプタ の「赤外線 PnP シリアルポート(\*PnP0510)」
  - ・「赤外線」の「赤外線通信デバイス」
- ▼チェック!・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスを全て削除する前に、再起動を促すメッセージが表示された場合は「いいえ」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスを全て削除した後に、再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」ボタンをクリックし、手順10へ進んでください。
    - 7 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - **8**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - **9** 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
  - **10**「新しいハードウェア」で「NEC 4Mbps 内蔵赤外線ポート」が検出され、ファイルのコピーが始まるので、メッセージに従ってセットアップする
  - **11** 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

- **3** 次のデバイスが存在する場合は選択し、「削除」ボタンをクリック する
  - ・「ネットワークアダプタ」の「赤外線 PnP シリアルポート (\*PnP0510)」 ・「赤外線」の「赤外線诵信デバイス」
- ▼ チェック!・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスを全て削除する前に、再起動を促すメッセージが表示された場 合ば いいえ ボタンをクリックしてください。
  - ・上記デバイスを全て削除した後に、再起動を促すメッセージが表示された場 合ばはいボタンをクリックし、手順7へ進んでください。
    - 4 「システムのプロパティ 画面の「閉じる ボタンをクリックする
  - **5** 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - **6** 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。
  - 7 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ」ボ タンをクリックする
  - **Я** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択 し、「次へ」ボタンをクリックする
  - 9 「アプリケーションCD-ROM をCD-ROMドライブにセットする
  - **10** 「検索場所の指定」のみにチェックを付け、検索場所に「Q:¥ WIN98¥IRNSC と入力し、「次へ」ボタンをクリックする
  - **11**「NEC New Notebooks Fast Infrared Port」を検出したことを確 認後、「更新されたドライバ(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをク リックする
  - **12**「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーが始まりますので、メッセージに従ってセットアップし てください。

- **チェック**!「nscirda.infが見つかりませんでした」または「nscirda.sysが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥IRNSC」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - 13 ファイルコピー終了後、「完了」ボタンをクリックする
  - **14** 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする

再起動後、赤外線通信機能が利用できます。

# Windows 98での省電力機能

Windows 98で使用できる省電力機能には、「スタンバイ状態(サスペンド)」と「休止状態(ハイバネーション)」があり、これら2つの状態を、あわせて「スリープ状態」と呼ぶこともあります。

# 電源管理モードの利用

Windows 98では、電源を管理するモードとして、APMモードとACPIモードの2つのモードがあります。

本機でWindows 98をセットアップした場合は、ACPIモードに設定されます。 ここでは、本機をWindows 98のACPIモードで利用する場合の制限事項と、 APMモードへの切り替え方法を説明しています。

## ACPIモード時の制限事項

本機をACPIモードで利用するときには次のような制限事項があります。 モードを切り替える際は、注意してください。

#### ホットキー機能

本機をAPMモードで利用するときには、次のホットキー機能を使うことができます。ACPIモードで利用するときには使えません。

【Fn】+ 電源スイッチ(休止状態)

【Fn】+【Esc】スタンバイ)

【Fn】+【F4】スリープ)

【Fn】+【F7】 節電レベル選択)

バッテリ残量が少ないときの動作

バッテリ残量が少なくなり、新たに電源が供給されないと、しばらく すると本機の雷源が切れます。

なお、バッテリ残量が少ない場合の動作については、Windows 98で 設定することができます。

設定の手順は次のとおりです。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「電源の管理」アイコンをダブルク リックする
- **2** 「アラーム」タブをクリックする
- 3 バッテリ残量が少ないときと、バッテリ残量が残りわずかなとき に、それぞれどのような動作をするようにしたいかを設定する 「アラーム動作」ボタンをクリックすると、動作を選ぶことができます。
- **4** 「0K ボタンをクリックする

🍑 チェック! ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXをお使いの場合、バッテリ低下アラームとバッ テリ切れアラームに設定できる最低値は、使用しているバッテリの種類によっ て異なります。

次の表で確認してください。

バッテリの種類	バッテリ低下アラームの最低値	バッテリ切れアラームの最低値
ニッケル水素バッテリ	13%	8%
リチウムイオンバッテリ	8%	3%

上記の最低値未満の値に設定しても、それぞれ最低値でアラームが動作し ます。

ト記以外のモデルをお使いの場合、バッテリ低下アラームとバッテリ切れア ラームの設定値は、8%、3%未満に設定しても、それぞれ8%、3%で動作します。

休止状態(ハイバネーション)

ACPI モード時には休止状態 ハイバネーション の機能は使えません。

BIOSセットアップメニュー

ACPIモード時には、「省電力セットアップ(Power Management Setup)」の設定はすべて無効になります。

#### 内蔵LANアダプタ

ACPIモードでサスペンドや内蔵LANアダプタによるリモート電源制御機能をお使いになる場合は、次の設定が必要になります。

- 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **3**「ネットワークアダプタ」をクリックする
- 4 内蔵LANアダプタをクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックする
- 5 「電源の管理」タブをクリックする
- **6** 使用する機能によって、次の設定を行う
  - ・内蔵LANアダプタによるリモート電源制御機能を使う場合は、 「節電のためコンピュータの電源を自動的に切る」を 🔽 にする
  - ・サスペンド機能を使う場合は、「コンピュータのスタンバイ解除 の管理をこのデバイスで行う」を 「 にする
- 7 内蔵LANアダプタのプロパティの画面で「OK」ボタンをクリック する
- **8**「システムのプロパティ」の画面で「OK」ボタンをクリックする
- **デェック!** 内蔵LANアダプタのEnable PMEの値は、初期値の「Hardware Default」から変更しないでください。Enable PMEの値は、「ネットワークコンピュータ」のプロパティ 「内蔵LANアダプタのプロパティ」「詳細設定」で確認できます。

## APMモード / ACPIモードの確認方法について

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- 2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

# 3 「システムデバイス」をクリックする 以下の情報が表示されます。

・APMモード のとき: アドバンスト パワーマネジメント サポート

・ACPIモード のとき: ACPIXXXX

#### ACPIモードからAPMモードに切り替える

- 🍑 チェック!・Windows 98 Windows 98 Second Editionを除く)の場合、APMモードへ 切り替えることはできません。
  - ・APMモード / ACPI モードを切り替える際には、Windowsに関して十分知識が ある方が作業するようにしてください。
  - ・モードの切り替えは、セットアップ直後に行ってください。
  - ・電源モードの変更を行った場合、モードを元に戻すことはできません。セット アップ時の電源モードに戻すには、再セットアップが必要です。
    - 1 CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットする
  - 2 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックする
  - .**3** 「名前」欄に「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPI\_APM.EXE」と入力し、 「OK」ボタンをクリックする
  - ▲「ACPIが有効です」というメッセージが表示されたら、「Windows" 98 Second Edition CD-ROM をCD-ROMドライブにセットし、 「OK」ボタンをクリックする

- ▼ チェック!・「ACPIが無効です」というメッセージが表示された場合は、すでにAPMモード で動作しているので「キャンセル」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」 ボタンをクリックした場合は、以降の操作は不要です。CD-ROMを取り出して ください。
  - ・「ファイルのコピーに失敗しました」。と表示された場合は、Windowsフォルダ の下に、すでに「ACPL APM フォルダが存在している可能性があります。 「ACPI\_APM」フォルダを削除して、最初の手順からやり直してください。

- **5**「ACPIを無効に設定する準備ができました」というメッセージが表示されたら「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を取り出し、「OK」ボタンをクリックする
- **ジチェック!** 以降の手順を行っている途中で、「Windows 98 Second Edition CD-ROM」を要求するメッセージが表示されたら、「OK」ボタンをクリックし、「C:¥WINDOWS¥ACPI APM と入力し、「OK ボタンをクリックしてください。
  - **6** 「コントロールパネル」を開き、「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックする
  - **7** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動したら「次へ」ボタンをクリックする
  - **8** 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ、ボタンをクリックする
  - **9** 「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセージが表示された場合、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
  - **10** 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検索されます。」というメッセージが表示されたら、「はい(通常はこちらを選んでください)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
  - 11 「プラグアンドプレイで検出されなかった新しいデバイスを検索します。」というメッセージが表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
    - ハードウェアの検出が始まります。
  - **12** 「ハードウェアの検出が完了し、インストールの準備ができました。」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
  - **13** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する
    - 表示されるメッセージに従って設定してください。

- 14 「コントロールパネル を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **15**「デバイスマネージャ タブをクリックし「システムデバイス をダ ブルクリックする
- **♥ チェック!** 「アドバンスト パワーマネジメント サポート」が表示されない場合は、手順6か らやり直してください。
  - **16**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - 17 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする
  - 18 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
  - 19 「スタート ボタン 「プログラム」「エクスプローラ をクリック する
  - **20**「0:¥WIN98¥ACPI」フォルダを開き、「ACPIOFF2.REG」をダブ ルクリックする
  - 21 「O: ¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REGの情報をレジストリに追 加しますか? と表示されたら はい ボタンをクリックする
  - 22「Q:¥WIN98¥ACPI¥ACPIOFF2.REGの情報が、レジストリに 正しく入力されました」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする
  - **23**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする
  - **24**「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 以上でAPMモードへの切り替えは完了です。
- ♥ チェック! APMモードからACPIモードへ切り替える場合には、もう一度、Windows 98 Second Editionをセットアップしてください。

#### 電源管理モードを切り替えた時の注意事項

ACPI モードからAPMモードに切り替えた場合には、次のことに注意してください。

#### ディスプレイの設定

「ディスプレイ設定に問題があります」というメッセージが表示されることがあります。「OK」ボタンをクリックするど画面のプロパティ」の画面が表示されるので、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。また、場合によっては、ディスプレイの解像度が、640×480 16色に変更されることがあります。変更された場合は、解像度や色数を設定し直してください。

#### フロッピーディスクドライバ

- 1.2MBのフロッピーディスクが読み書きできません。再度、次の手順でフロッピーディスクドライバのセットアップを行ってください。
  - 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
  - 2「デバイスマネージャ」タブをクリックする
  - 3 次のデバイスがある場合は選択し、「削除」ボタンをクリックする
    - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「NEC 3-mode Floppy (PIIX4E)」
    - ・上記以外のモデルの場合 「フロッピーディスクコントローラ」の「3-mode Floppy Disk Controller」
- ダチェック!! ・「デバイス削除の確認」画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。
  - 上記が存在しなかった場合には、「OK」ボタンをクリックし、手順8に進んでください。
    - 4 「システムのプロパティ」画面の「閉じる」ボタンをクリックする
    - **5** 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

- 6 「再起動する」を選択し、「OK」をクリックする 本機が再起動します。
- 7 「コントロールパネル」を聞く
- 🧣 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする
- 9 「ハードウェアの追加 をダブルクリックする 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。
- **10**「次へ ボタンをクリックする
- **11** 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表 示されたら「次へ」ボタンをクリックする 検索が開始されます。
- 12 「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセー ジが表示された場合は、「デバイスは一覧にない」を選択し、「次 へ」ボタンをクリックする
- 1.3 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に検 出されます。というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧から 選択する)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 14 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコン トローラ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **15**「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **16** 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK ボタンをク リックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

ト記以外のモデルの場合

- **17** 「モデル」のリスト中から次のデバイスを選択し、「次へ」ボタンを クリックする
  - ・VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合 NEC 3-mode Floppy(PIIX4E)
  - ・上記以外のモデルの場合3-mode Floppy Disk Controller
- **18**「完了」ボタンをクリックする ファイルのコピーが行われます。
- 「FD3MODE . VXDが見つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「ファイルのコピー元」に「Q: ¥WIN98¥3MODEFD2」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
  - **19** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックする

NX PADドライバ

電源管理モードを切り替えている途中で、「'NX PAD Setup Disk ラベルの付いたディスクを挿入して OK をクリックしてください。」と表示された場合は、次の手順で設定を行ってください。

- ・NX PADドライバの設定
  - 1 「NX PAD Setup Disk ラベルの付いたディスクを挿入して [OK]をクリックしてください。」と表示されたら、「OK」ボタンをク リックする
  - **2**「NX PAD Setup Disk 上のファイル Apoint.cat が見つかりませんでした。」と表示された場合は、「スキップ」ボタンをクリックする
  - 3 「完了」ボタンをクリックする

# PCカードを使用すると不具合が発生する場合

Windows 98でPCカードを使用して不具合が発生する場合は、本機を強制終 了させ、次の手順でUSBの設定を自動から手動に変更してください。

- 1 PCカードを取り外し、本機を起動する
- $oldsymbol{2}$ 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **3** 「デバイスマネージャ」タブをクリックする
- **4** 次のうちいずれかのデバイスを選択し、「プロパティ」ボタンをク リックする
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ の Intel 82440MX PCI to USB Universal Host Controller
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の Intel 82371AB/EB PCI to USB Universal Host Controller
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ の VIA Tech 3038 PCI to USB Universal Host Controller
  - ・「ユニバーサル シリアル バス コントローラ の 「標準ユニバーサル PCI to USB ホスト コントローラ」
- **5** 「リソース タブをクリックする
- 6 「自動設定を使うのチェックを外す
- 7「1/0の範囲」を選択し、「設定の変更」をクリックする
- **Я** 「 I / O の範囲の編集 」画面が表示されるので、「値 」を「 F C A O -FCBF に変更し、「OK ボタンをクリックする
- **9**「OK ボタンをクリックする
- 10 「はい」を選択し、「閉じる」ボタンをクリックする
- 11 「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックする

12 「再起動する」を選択し、「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動し、PCカードの使用が可能になります。

★チェック!! 以上の設定を行っても不具合が発生する場合は、本機を強制終了させ、もう一 度、再起動してください。

# Windows 2000 Professionalを使う

本機で別売のWindows 2000 Professional(以降、特に必要のないかぎリWindows 2000と記載)を利用する場合のセットアップ方法について説明しています。

# Windows 2000 Professionalをセットアップする前に

Windows 2000の2000年問題対応について

NECのホームページ 98Information(http://www.nec.co.jp/98/)では、コンピュータの2000年問題対応について情報を提供しています。

参照 2000年問題 PART5の「2000年問題について知りたい (p.191)

### セットアップに必要なもの

Windows 2000のセットアップには次のものが必要です。あらかじめ準備しておいてください。

- ・アプリケーションCD-ROM(本機添付)
- ・「Windows 2000 Professional CD-ROM Disc1,Disc2(別売) (以下「Windows 2000 CD-ROM」)
- ・新しいフロッピーディスク1枚(1.44Mバイトでフォーマットしたもの) フロッピーディスクには「Windows 2000修復ディスク」のラベルを貼って おいてください。

# セットアップの説明について

ここでの説明はWindows 2000をインストールするときに、次のようなドライブ構成になっていることを想定しています。異なるドライブ構成で利用する場合は、必要に応じてドライブ名を読み替えてください。

・フロッピーディスクドライブ Aドライブ

・Windows 2000をインストールするドライブ Cドライブ

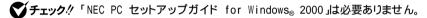
・CD-ROMドライブ Dドライブ

ここではCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。お使いの機種により、「CD-ROMドライブ」を「CD-RWドライブ」に、「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。

#### Windows 2000をセットアップする手順

本機で別売のWindows 2000を利用するためには、次の手順でWindows 2000をセットアップする必要があります。

- 1. パソコン本体の準備をする
- 2. Windows 2000をセットアップする
- 3. 周辺機器の設定を行う



## 1. パソコン本体の準備をする

- ・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。
- ・別売の周辺機器はすべて取り外してください。
- ・CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は、CD-ROMドライブを取り付けてください。

#### セットアップに関する注意

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hにおいて、Windows NT 4.0からWindows 2000へのアップグレードセットアップを行う場合、セットアップ前にWindows NT 4.0用サウンドドライバの削除が必要になります。以下の手順に従い、サウンドドライバを削除してからWindows 2000へのアップグレードセットアップを開始してください。

- Administratorの権限を持つユーザでログインする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」 アイコンをダブルクリックする

- 3 「インストールと削除」タブを選択する
- ▲「YAMAHA AC-XG Driver」を選択し、「追加と削除」ボタンをク リックする
- 5 「ファイル削除の確認 画面で、「はい ボタンをクリックする
- 6 「アンインストールが完了しました。というメッセージが表示され たら「OK」ボタンをクリックする
- **7**「'YAMAHA AC-XG Driver'はシステムから削除されました。コン ピュータを再起動して、アンインストール時に使用中だったファイ ルを削除することをお勧めします。」というメッセージが表示され たら「OK」ボタンをクリックする
- 名 本機を再起動する

# 2. Windows 2000 Professionalをセットアップする

- ・「アプリケーションCD-ROM」の¥WIN2KディレクトリにWindows 2000の 補足事項を記述したREADME.TXTがあります。セットアップを行う前にお 読みください。
- ・本機にWindows 2000をセットアップするときは、別売の「Microsoft Windows 2000 日本語版 のオンライン版 Microsoft Windows 2000ファーストステッ プガイド」をご覧のうえ、セットアップを行うようにしてください。
- ✓ チェック!! ・「Windows 2000 の紹介」ウィンドウが一番前に表示されている場合は、タイ トルバーのメボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
  - ・CD-ROMドライブに「Windows 2000 CD-ROM」をセットした後、自動的に 「Windows 2000 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表 示された場合は、メボタンをクリックして画面を終了し、セットアップを続けて ください。

本機にWindows 2000を新規に組み込む場合について説明します。ここで詳しく解説されていない手順については、別売の「Microsoft Windows 2000日本語版」のオンライン版『Microsoft Windows 2000ファーストステップガイド』をご覧のうえ、セットアップを行うようにしてください。

- 1 本機の電源を入れ、すぐにフロッピーディスクドライブに「Windows 2000 Setup Disk1」をセットし、CD-ROMドライブに「Windows 2000 CD-ROM Disc1」をセットする
- 2 画面の指示に従ってセットアップディスクを入れ替える
- **3**「セットアップ:」の画面が表示されたら、【Enter 】を押す
- 4 「セットアップへようこそ」の画面が表示されたら、【Enter 】を押す
- **5** ライセンス契約画面が表示されたら、内容を確認し、同意する場合は【F8】を押す「PageDown」を押すと画面がスクロールします。なお、表示される内容に同意しない場合は、セットアップできません。
- **6** キーボードの種類を選択する画面が表示されたら、「106 日本語 キーボード」を選択する
- **7**「106 Japanese Keyboard Including USB)よろしいですか? (Y/N)の画面が表示されたら、【Y】を押す
- **8** Windows 2000をインストールするパーティション、ファイルシステム、ディレクトリの設定を行う
- **9** ファイルのコピー終了後、画面の指示に従いフロッピーディスクドライブよりフロッピーディスクを取り出し、コンピュータを再起動する
- **10** 再起動後、「セットアップウィザードの開始」の画面で、「次へ」ボタンをクリックする 数秒後に自動的に次の画面に進みます。

# 11 次の設定を行う

- 地域
- ・ソフトウェアの個人用設定
- ・プロダクト キー
- ・コンピュータ名とAdministratorのパスワード
- ・日付と時刻の設定
- 12 画面の指示に従ってネットワークの設定を行う
- 13 ファイルのコピーが終了すると「Windows 2000セットアップウィ ザードの完了」の画面が表示されたら、CD-ROMドライブから CD-ROMを取り出し、「完了」ボタンをクリックする 自動的に再起動します。
- 14 再起動後、「ネットワーク識別ウィザードの開始」の画面が表示さ れたら、「次へ」ボタンをクリックする
- **15** コンピュータにログオンするユーザーを指定し「次へ」ボタンを クリックする
- **16**「ネットワーク識別ウィザードの終了」の画面が表示されたら、「完 了 ボタンをクリックする

以上でWindows 2000のセットアップは終了です。 次に「ドライバのコピー」へ進んでください。

### ドライバのコピー

- **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「コマンドプ ロンプト をクリックする
- 2 「アプリケーションCD-ROM」をCD-ROMドライブにセットする

# 3 次のように入力する

ここでは、CD-ROMドライブをDドライブとして説明しています。お使いの環境に合わせて、実際のドライブ名に読み替えてください。

VA65J、VA50J/AF、VA50J/AXの場合

D: [Enter]

DRVCOPY1.BAT [Enter]

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

D: [Enter]

CD ¥WIN2K [Enter]

DRVCOPY2.BAT [Enter]

- 4 画面の指示にしたがってコピーする
- **5** コピーが終了したら、CD ROMドライブから「アプリケーション CD ROM」を取り出す

以上で、ドライバのコピーは終了です。

# 3. 周辺機器の設定を行う

Windows 2000のセットアップ後、周辺機器の設定を行います。お使いのモデルにあわせて、必要な部分をご覧ください。

周辺機器の設定は、必ず記載されている順に行ってください。

- 1. Windows 2000環境設定プログラムの実行
- 2. NX PADドライバのセットアップ
- 3. 内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ
- 4. 3モードFDドライバのセットアップ
- 5. 内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ
- 6. 赤外線通信機能のセットアップ
- 7. 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ
- 8. ワイヤレス通信機能のセットアップ
- 9. ワンタッチスタートボタンのセットアップ

#### 1.Windows 2000環境設定プログラムの実行

Windows 2000をご使用になる場合、まず最初に「Windows 2000環境設定 プログラム を適用してください。「Windows 2000環境設定プログラム」 (SETENVNX.EXE)では、Windows 2000上での環境設定を行います。

以下の手順でインストールを行います。

- ♥ チェック! SETENVNX.EXEを実行する場合は、Administrator権限のあるユーザで実行 してください。
  - **1** 「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」「コマンドプ ロンプト をクリックする
  - **2** コマンドプロンプトから次のように入力する

C:[Enter]

CD \(\pm\) \(\

SETENVNX.EXE[ Enter ]

- 3 プログラム開始のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンを クリックする
- ┛ プログラム終了後、終了のメッセージが表示されるので、「OK ボ タンをクリックする
- 5 本機を再起動する

以上で「Windows 2000環境設定プログラムの実行は終了です。 次の「NXPADドライバのセットアップ」へ進んでください。

#### 2.NX PADドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

- **1**「Administrator」でログインする
- **2** 使用中のアプリケーションをすべて終了する

- 3 「コントロールパネル」を開き、「マウス」アイコンをダブルクリックする
- **4** 「ハードウェア」タブをクリックし、一覧に表示されている「標準PS/2ポートマウス」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックする
- 5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックする
- **6** 「次へ」ボタンをクリックする
- **7** 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- 9 「参照」ボタンをクリックする
- 10「ファイルの場所」に以下のフォルダを指定する
- 11 「Apfiltr.inf」を選択してから、開く」ボタンをクリックする
- 12「OK」ボタンをクリックする
- 13「NX PAD」をクリックし、「次へ」ボタンをクリックする
- **14** 「次へ」ボタンをクリックする 必要なファイルがコンピュータにコピーされます。 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示された場合 は、「はい」ボタンをクリックしてください。
- **15**「完了」ボタンをクリックする
- **16** 「閉じる」ボタンをクリックする 「システム設定の変更」ダイアログボックスが表示されます。
- **17**「はい」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

以上で「NX PADドライバのセットアップ は終了です。 次の「内蔵FAXボード対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

### 3. 内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ

この手順は、FAXモデム内蔵モデルにのみ必要な手順です。 内蔵FAXモデムボードを利用するには、次の手順でドライバをセットアップし ます。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- **1**「Administrator」でログインする
- 2 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **3** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- 4 「その他のデバイス」の「PCIシンプル通信コントローラ」をダブル クリックする 「PCIシンプル通信コントローラのプロパティが起動します。
- 5 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する
- 6 「デバイス ドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示さ れたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」ボタン をクリックする
- 8 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **9** 「製造元のファイルのコピー元」欄に「C: ¥WIN2K¥ LTMODEM2 と入力して「OK」ボタンをクリックする

- 10 ドライバファイルの検索画面で「次へ」ボタンをクリックする
- **11** 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されるので、「はい」ボタンをクリックする
- **12** 「デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完了」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- **13**「LT Win Modemのプロパティ」画面で、「閉じる」ボタンをクリッする
- 14 本機を再起動する

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- **1**「Administrator」でログインする
- **2** 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **3** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- **4** 「その他のデバイス」の「PCIシンプル通信コントローラ」をダブルクリックする 「PCIシンプル通信コントローラのプロバティ」が起動します。
- **5** 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する
- **6** 「デバイス ドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 8 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

- **9** 「製造元のファイルのコピー元 I欄に、「C: ¥WIN2K¥ LTMODEM 」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- **10** ドライバファイルの検索画面で「次へ」ボタンをクリックする
- 11 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されるの で、「はい」ボタンをクリックする
- 12 「デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完了」と表示 されたら、「完了」ボタンをクリックする
- **13**「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(CRBA)のプロパティ 画面 で、「閉じる ボタンをクリックする
- 14 本機を再起動する

以上で「内蔵FAXモデムボード対応ドライバのセットアップ は終了です。 次の「3モードFDドライバのセットアップ」へ進んでください。

#### 4. 3モードFDドライバのセットアップ

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- **2** 「ハードウェア タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- 3 「フロッピーディスクコントローラ」の「標準フロッピーディスクコン トローラ をダブルクリックする
- 4 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新 ボタンをクリック する
- 5 「デバイス ドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示さ れたら、「次へ」ボタンをクリックする

- 6 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「場所を指定」のみを選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **8** CD-ROMドライブに「アプリケーションCD-ROM」をセットし、「製造元のファイルのコピー元」に「D:\\VIN2K\\3MODE」と入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **9** 「次のデバイスのドライバが検索されました」と表示されたら、「別のドライバを1つインストールする」にチェックをつけて「次へ」ボタンをクリックする
- 10 リストの一覧から次のものを選択し、「次へ」ボタンをクリックする

NEC PC98-NX 3-mode Floppy controller(XXXXX)

XXXXXはドライバタイプです。

次のものを選択してください。

VA65J、VA50J/AF、VA50J/AXの場合

Type G

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合 Type J

- **11** 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- **12** 「閉じる」ボタンをクリックする
- 13 本機を再起動する
- **14** 再起動後、「コントロールパネル」を開き「システム」アイコンをダブルクリックする
- **15**「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする

- **16** 「フロッピーディスク」の「フロッピーディスクドライブ」をダブルクリックする
- **17** 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する
- **18** 「デバイス ドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示されたら、「次へ、ボタンをクリックする
- **19** 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」 ボタンをクリックする
- 20 「場所を指定」のみを選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **21**「製造元のファイルのコピー元」に「D: ¥WIN2K¥3MODE」と入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **22** 「次のデバイスのドライバが検索されました」と表示されたら、「別のドライバを1つインストールする」をチェックして「次へ」ボタンをクリックする
- **23**「検出されたドライバファイル」のリストの中から、「NEC PC98-NX 3-mode floppy disk drive」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **24** 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- 25 「閉じる」ボタンをクリックする
- **26** 再起動を促すメッセージが表示されたら、CD-ROMドライブから「アプリケーションCD-ROM」を取り出し、「はい」ボタンをクリックする本機が再起動します。

以上で「3モードFDドライバのセットアップ」は終了です。 次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

#### 5. 内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合、次の手順でドライバをセットアップします。その他の機種の場合は、内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップは不要です。

- 1 「コントロールパネルを開き「システム」アイコンをダブルクリックする
- **2** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- **3** 「その他のデバイス」の「ビデオ コントローラ(VGA互換)」をダブルクリックする
- 4 「ドライバの再インストール」ボタンをクリックする
- 5 「次へ」ボタンをクリックする
- **6** 「次へ」ボタンをクリックする
- 7 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **8** 「製造元のファイルのコピー元」に以下のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **9** 「次へ」ボタンをクリックする ファイルのコピーがはじまります。
- **10**「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されたら「はいボタンをクリックする
- 11 「完了 ボタンをクリックする
- 12 「閉じる」ボタンをクリックする

13 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する

以上で「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップは終了です。 次の「赤外線通信機能のセットアップ」に進んでください。

#### 6. 赤外線诵信機能のセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ する
- **2** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- **3** 「赤外線デバイス」の「内蔵赤外線デバイス」をダブルクリックする
- **♥ チェック**! デバイスマネージャで赤外線デバイスが表示されていない場合は、BIOSセッ トアップメニューで「赤外線ポート(IR Serial Port)」が「自動(Auto)」に設定さ れているか確認してください。
  - ▲ 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する
  - 5 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示さ れたら 次へ ボタンをクリックする
  - 6 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」 ボタンをクリックする
  - 7 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
  - 🎖 「製造元のファイルのコピー元」に「C:WIN2K¥IRSMCNX」と入 力し、「OK ボタンをクリックする

- **9** 「現在よりさらに、適切なドライバが検出されました」と表示されたら「次へ」ボタンをクリックする
- 10 閉じる」ボタンをクリックする
- **11** 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリックする

VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリックする
- **2** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- **3** 「赤外線デバイス」の「内蔵赤外線デバイス」をダブルクリックする プロパティが表示されます。
- デバイスマネージャで赤外線デバイスが表示されていない場合は、BIOSセットアップメニューで「赤外線ポート(IR Serial Port)」が正しぐ自動(Auto)」に設定されているか確認してください。
  - **4** 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックする
  - 5 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示されたら、「次へ」ボタンをクリックする
  - **6** 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」 ボタンをクリックする
  - 7 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
  - そ
    「製造元のファイルのコピー元」に「C:WIN2K¥IRNSCNX」と入力し、「OK」ボタンをクリックする

- 9 「現在よりさらに、適切なドライバが検出されました」と表示された ら「次へ」ボタンをクリックする
- 10「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されたら、 「はい」ボタンをクリックする
- **11** 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了」と表示さ れたら、「完了」ボタンをクリックする
- **12**「ドライバ タブのタイトルが NECPC98-NXFast InfraredPort の プロパティ になっていることを確認し、「削除」ボタンをクリック する
- 1.3 「デバイス削除の確認」で「OK」ボタンをクリックする
- 14 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック する 本機が再起動します。
- **15** 再起動後、「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表 示されたら、「はい」ボタンをクリックします。

以上で「赤外線诵信機能のセットアップは終了です。 次の「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」へ進んでください。

7. 内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

次の手順でドライバをセットアップします。

VA50J/WX、VA50J/WT、VA45J/WS、VA46H、VA43Hの場合

- **1**「Administrator」でログインする
- **2** 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 🦪 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする

- **4** 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする
- **5** 「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の「AC'97 Driver for Intel(r)82801 AB Controller をダブルクリックする
- **6** 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリック する

「AC'97 Driver for Intel(r)82801 AB Controller」が存在しない場合は、「その他のデバイス」にある「マルチメディアオーディオコントローラー」をダブルクリックして「マルチメディアオーディオコントローラーのプロパティ」を起動し、「ドライバの再インストール」ボタンをクリックしてください。

- **7** 「デバイスドライバのアップグレードウィザード」が起動するので、 「次へ」ボタンをクリックする
- **8** 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックする
- **9** 「ハードウェアの種類」を選択する画面が表示される場合は、「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **11** 「製造元のファイルのコピー元」に下記のように入力し、「OK」ボタンをクリックする
  - C: ¥WIN2K¥YMF752
- **12**「モデル」の一覧より、下記を選択して「次へ」ボタンをクリックする
  YAMAHA AC-XG Audio Device
- **13**「ドライバの更新警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックする

- 14 「デバイス ドライバのインストールの開始」と表示されたら、「次 へ、ボタンをクリックする
- **15** 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されるの で、「はい」ボタンをクリックする ファイルがコピーされます。
- **16** 「デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完了」と表示 されたら、「完了」ボタンをクリックする
- **17**「YAMAHA AC-XG Audio Deviceのプロパティ」画面で、「閉じ る ボタンをクリックする
- 18 再起動を促された場合は、「はい」ボタンをクリックする 促されない場合ば スタート ボタン 「シャットダウン をクリック し、「再起動」を選択して「OK」ボタンをクリックする 本機が再起動します。

VA65J/AF、VA50J/AF、VA45J/AXの場合

- **1**「Administrator」でログインする
- 2 使用中のアプリケーションをすべて終了する
- 🤰 「コントロールパネル を開き、「システム アイコンをダブルクリッ クする
- **4** 「ハードウェア タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンを クリックする デバイスマネージャが起動します。
- **5** 「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ をダブルクリック し、「ESS Maestro2E PCI AudioDrive(WDM)」をダブルクリッ

ESS Maestro2E PCI AudioDrive (WDM)のプロパティが起動し ます。

- **6** 「ドライバ タブをクリックし、「ドライバの更新 ボタンをクリック する
- 7 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示さ れたら、「次へ」ボタンをクリックする
- **Я** 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択 する を選択して、「次へ ボタンをクリックする
- 9 「ディスク使用」ボタンをクリックする
- **10**「製造元のファイルのコピー元」に下記のように入力し「OK」ボ タンをクリックする

- 11 「モデル」の一覧より、下記を選択して「次へ」ボタンをクリックする ESS Maestro2E PCI AudioDrive(WDM)
- 12 「ドライバの更新警告」画面が表示された場合は、「はい」ボタン をクリックする
- **1.3** 「デバイスドライバのインストールの開始」と表示されたら、「次 ヘボタンをクリックする
- **14** 「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されるので、 「はい」ボタンをクリックする ファイルがコピーされます。
- 15 ファイルの上書きの確認画面が表示された場合には「はい」ボ タンをクリックする
- **16** 「デバイス ドライバのアップグレード ウィザードの完了」と表示 されたら、「完了」ボタンをクリックする

- **17**「ESS Maestro2E PCI AudioDrive(WDM)のプロパティ」画面 で、「閉じる ボタンをクリックする
- 18 再起動を促された場合は、「はい」ボタンをクリックする 促されない場合は「スタート」 「シャットダウン をクリックし、「再 起動」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。 本機が再起動します。

以上で「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」は終了です。 次の「ワイヤレス通信機能ドライバのセットアップ」へ進んでください。

#### 8.ワイヤレス通信機能ドライバのセットアップ

この手順は、ワイヤレスモデルにのみ必要な手順です。 ワイヤレス通信機能を利用するには、次の手順でドライバをセットアップします。

- 1 「コントロールパネル」を開き、「システム」アイコンをダブルクリッ クする
- 2 「ハードウェア タブをクリックし、「デバイスマネージャ ボタンを クリックする
- 3 「その他のデバイス」に「NEC PIAFS32K DCX」がある場合は選 択し、「削除」アイコンをクリックする 「NEC PIAFS32K DCX」がない場合は、手順5に進んでください。
- ▲「デバイス削除の確認」画面が表示されたら、「OK」ボタンをク リックする
- **5** 「デバイスマネージャ 画面を閉じる
- **6** 「システムのプロパティ」画面の「OK」ボタンをクリックする
- 7 本機の電源を切る
- 8 本機の電源を入れる

- **9** 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動したら、「次へ」ボタンをクリックする
- **10**「NEC PIAFS32K DCX」と表示されていることを確認し、検索方法で「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ、ボタンをクリックする
- 11 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **12**「製造元のファイルのコピー元」に「C:¥Win2K¥PHS」と入力し、「OK」ボタンをクリックする
- **13** 「デバイス」ドライバのある場所」として次のデバイスおよび場所が検出されるので、「次へ」ボタンをクリックする

デバイス:NEC PIAFS32K DCX

- **14** 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されたら、 「はい ボタンをクリックする
- **15**「NEC PIAFS32K+Duallink Wireless Mode(DCX)このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。」というメッセージが表示されたら、「完了」ボタンをクリックする
- 16 本機を再起動する

以上で「ワイヤレス通信機能のセットアップ」は終了です。 次の「ワンタッチスタートボタンのセットアップ」へ進んでください。

# 9. ワンタッチスタートボタンのセットアップ(VA65J、VA50J/AF、VA45J/AXを除く)

次の手順でドライバをセットアップします。

**♥ チェック** / 「ワンタッチスタートボタンの設定」がインストールされていない場合は、 ワ ンタッチスタートボタンの設定の削除の手順は必要ありません。「フォルダ ドライバのインストール」に進んでください。

ワンタッチスタートボタンの設定の削除

- 1 タスクトレイの「ワンタッチスタートボタンの設定」アイコン (の 上で右クリックし、「終了 をクリックする
- 2「スタート」ボタン 「プログラム」「スタートアップ」の「ワンタッ チスタートボタンの設定 の上で右クリックし、「削除 をクリック する
- 3 警告が表示された場合は「はい」ボタンをクリックする

以上で「スタートアップの中にある「ワンタッチスタートボタンの設定がすべ て削除されました。

フィルタドライバのインストール

- 1 「コントロールパネル」を開き、「キーボード」アイコンをダブルク リックする
- **2** 「ハードウェア」タブをクリックし、「プロパティ」ボタンをクリックする
- 🧣 「ドライバ タブをクリックし、「ドライバの更新 ボタンをクリック する
- 4 「デバイス ドライバのアップグレードウィザードの開始 と表示さ れたら、「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「デバイスに最適なドライバを検索する を選択し、「次へ ボタン をクリックする

- 6 「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **7**「参照」ボタンをクリックし、「C: ¥WIN2K¥MFK2K」フォルダを選択して「開く」ボタンをクリックする
- **8**「OK」ボタンをクリックする
- **9** 「別のドライバを1つインストールする」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする
- **10**「NEC Note Keyboard with One-touch start buttons」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする
- **11** 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示された場合、「はい」ボタンを選択する
- 12 「完了」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンをクリックする
- 13 本機を再起動する

HIDドライバのインストール

- **1** 「コントロールパネル」を開き、「ハードウェアの追加と削除」アイコンをダブルクリックする
- **2** 「次へ」ボタンをクリックする
- **3** 「デバイスの追加/トラブルシューティング」をチェックし、「次へ」 ボタンをクリックする
- 4 「新しいデバイスの追加 をチェックし、「次へ」ボタンをクリックする
- **5** 「いいえ、一覧からハードウェアを選択します」をチェックし、「次へ、ボタンをクリックする
- 6「システムデバイス」を選択し、「次へ」ボタンをクリックする

- 7 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「参照」ボタンをクリックする
- **名**「C:¥WIN2K¥MFK2K」フォルダを選択し、「開く」ボタンをクリッ クする
- **9**「OK ボタンをクリックする
- **10**「NEC One-touch start buttons」を選択し、「次へ」ボタンをクリック する
- 11 「次へ」ボタンをクリックする
- 12 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示された場 合は「はい ボタンをクリックする
- 1.3 「完了」ボタンをクリックする
- 14 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、「完 了 ボタンをクリックする デバイスのセットアップが自動的に行われます。
- **15** 再起動を促すメッセージが表示されたら、「いいえ」ボタンをク リックする

ユーティリティのインストール

**1**「C:¥WIN2K¥MFK2K フォルダにある「Install.exe」をコマンド プロンプトから実行する

ファイルシステムがNTFSの場合

- **♥ チェック**! ファイルシステムがNTFS以外の場合は以下の手順は必要ありません。「本 機の再起動」に進んでください。
  - **1**「C:¥WinNT¥NECMFK.IN」のプロパティを開く
  - **2** 「セキュリティ」タブをクリックする

- **3** 「追加」ボタンをクリックし、「名前」から「Everyone」を選択し、「追加」ボタンをクリックする
- **4**「OK」ボタンをクリックする
- **5**「Everyone」を選択し、「フルコントロール」を選択する
- **6**「OK」ボタンをクリックする

#### 本機の再起動

- 1 「スタート」ボタン 「シャットダウン」をクリックする
- 2 「再起動」を選択し、「OK」ボタンをクリックする
- **3** 管理者権限を持つアカウントでログオンする 再起動を要求された場合は、もう一度再起動してください。

以上でインストールは終了です。

5

# トラブル解決 Q&A

トラブルの解決方法を具体的に説明しています。

# はじめて電源を入れたら

### セットアップの画面が表示されない

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press F1 to Run SETUP」のメッ ヤージが表示されたときは、次の手順に従ってください。

**1**【F1】を押します。

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

- 参照 / BIOSセットアップメニュー 『活用ガイド ハードウェア編』PART3の「BIOSセッ トアップメニュー・
  - **2**「デフォルト値をロード Auto Configuration with Defaults )」を選び、 【Enter 】を押します。 セットアップ確認の画面が表示されます。
  - **3**「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。 BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
  - **4**【F10】を押します。 セットアップ確認の画面が表示されます。
  - **5**「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押します。 BIOSセットアップメニューが終了し、本機が自動的に再起動して「ソフ トウェア使用許諾契約」の画面が表示されます。

『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを続けてください。

# セットアップの画面が表示されずに、メッセージが表示された

機種によっては、はじめて電源を入れたときにメッセージが表示されますが、 異常ではありません。しばらくするとセットアップの画面が表示されます。

『はじめにお読みください』をご覧になり、セットアップを続けてください。

### セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

約5秒待ってからもう一度電源を入れて、表示される画面をチェックしてください。

ハードディスクのチェックが実行され、セットアップが実行されたとき

そのままセットアップを続けることができます。セットアップが正常に終了した後は、問題なく使うことができます。

Windowsのセットアップは、停電などのやむを得ない理由で電源が切れたとき(電源を切ったとき)や、Windowsのいくつかのファイルが破損してしまったときなど、正常に作業が終了しなかったときにハードディスクのチェック機能が働きます。

#### セットアップ時に登録した名前や組織名を変更したい

セットアップ時に「ユーザー情報」で登録した名前や組織名は、セットアップが 完了すると変更できません。

どうしても変更したいときは、再セットアップを行ってください。再セットアップ の「ユーザー情報・ウィンドウで名前や組織名を入力します。

参照 / 再セットアップするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』

# 電源を入れたが

「Invalid system disk Replace the disk,...」というエラーメッセージが表示される

⇒ システムの入っていないフロッピーディスクをセットしたまま本機の電源を 入れたり、再起動したりしていませんか?

フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押してください。ハードディスクからシステムが起動します。

### ディスプレイに何も表示されない

電源ランプ(の)が点灯していないとき

- - 参照/ サスペンド機能について 『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能 (Windows NT 4.0の場合)」
- ★ ACアダプタは正しく接続されていますか? バッテリパックは取り付けられていますか?バッテリは充電されていますか?

『はじめにお読みください』をご覧になり、バッテリパックやACアダプタを接続しなおしてください。

ACアダプタを接続しないで、バッテリパックを取り付けているときは、バッテリの残量がなくなっていることが考えられます。ACアダプタを接続して充電してください。

★チェック! ACアダプタを正しく接続して電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、本機の故障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。

### 電源ランプ(の)が点灯しているとき

☆ → む ディスプレイの輝度(明るさ)は適切ですか?

【 Fn 】を押したまま【 F8 】または【 F9 】を押し、ディスプレイの輝度を調整してください。

(☆) →(ご) 外付けのディスプレイを接続していませんか?

外付けのディスプレイを接続した状態で、画面の出力先が「テレビ」または「CRT」になっているときは、液晶ディスプレイに画面は表示されません。画面の出力先を変更したいときは、キーボードの【Fn】を押したまま【F3】を押してください。キーを押すごとに画面の出力先を切り替えることができます。

#### 電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

スタンバイモードまたはサスペンド状態になっていませんか?

NXパッドなどのポインティングデバイスを操作するか、またはキーボードのいずれかのキー(【Shift】などを押してください。元に戻らないときは、サスペンド状態になっていることが考えられます。『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能(Windows NT 4.0の場合)」をご覧になり、レジュームさせてください。

### Windows NTが起動しない

BIOSセットアップメニューの設定が正しくない可能性があります。次の方法でBIOSセットアップメニューの設定をご購入時の状態に戻してください。

- 1 本機の電源を切ります。
- **2** PCカードを接続しているときは、取り外してください。
- 3 約5秒以上待ってから本機の電源を入れます。
- **4**「NEC」のロゴが表示されたらすぐに【F2】を押します。 BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

**5**「デフォルト値をロード( Auto Configuration with Defaults )」を選び、【Enter 】を押します。

セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。

#### メモ

ワイヤレスモデルの場合、BIOSセットアップメニュー 「周辺機器セットアップ(Peripheral Setup)」「赤外線ポート(IR Serial Port)」を「自動(Auto)」、「IR/PIAFS切り替え(IR/PIAFS Switch)」を「PIAFS」に設定してください。

- **6**「はい(Yes)」を選び、キーボードの【Enter】を押します。 BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
- **7** キーボードの【F10】を押します。 セットアップ確認のダイアログボックスが表示されます。
- **8**「はい(Yes)」を選び、キーボードの【Enter】を押します。 これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

「Checking file system on X:」と表示される

上記のように表示されたときは、次のような原因が考えられます。

- ・前回電源をOFFにしたときに正しく電源がOFFにならなかった
- ・本機の電源を強制的に切ろうとした
- ・サスペンドした内容が何らかの原因で失われてしまった

メッセージのあと、自動的にハードディスクの内容がチェックされます。 ハードディスクに異常がなければ、Windowsが起動します。 ハードディスクに何か問題があって正常に起動しなかったときは、画面の指示に従ってください。

参照/ 再セットアップするときには 『活用ガイド 再セットアップ編』

パスワードを入力するど 入力されたパスワードが間違っています よ表示される

キャップスロックキーランプが点灯しているときは、【Shift】を押したまま 【Caps Lock】を押して、キャップスロックを解除してからパスワードを入力し 直してください。

ニューメリックロックキーランプが点灯しているときは、【Num Lock】を押してニューメリックロックを解除してからパスワードを入力し直してください。

#### パスワードを忘れてしまった



Windowsのパスワードを忘れてしまったときは、「ログオン情報」の画面で、新しいユーザ名でログオンを行うか、Windowsを再セットアップしてください。

#### メモ

Administrator権限を持つユーザでログオンし、「ユーザマネージャ」でパスワードを変更することもできます。

- - スーパバイザパスワードや暗証番号ボタンのパスワード 暗証番号機能モデルのみ)を忘れてしまったとき

スーパバイザパスワードや暗証番号ボタンのパスワード 暗証番号機能モデルのみ を忘れてしまったときには、解除処置が必要です。Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

- ・パスワード解除処置は保証期限内でも有償です。
- パスワード解除処置は原則としてお客様のお持ち込みによる対応となります。機密保持のため、お客様ご本人からのご依頼に限り、処置をお受けいたします。
- ・パスワード解除処置を依頼されるときには、次のものをすべてご用意ください。
  - 1 本機の購入を証明するもの(保証書など)
  - 2.身分証明書(お客様ご自身を証明できるもの)
  - 3. 印鑑

・パスワード解除処置をご依頼の際、受付にてお客様ご自身により専用の用紙 に必要事項を記入・捺印していただくことが必要です。専用用紙の記載事項 にご同意いただけない場合には、処置のご依頼に対応しかねる場合がありま すので、あらかじめご了承ください。

#### ハードディスクのパスワードを忘れてしまったとき

ハードディスクに保存したパスワードを忘れてしまうと、ハードディスクの利用 ができなくなります。この場合は、ハードディスクの有償交換となります。また、 ハードディスクに保存したデータを見れなくなります。

★チェック! お客様ご自身で作成されたデータも利用できなくなります。ハードディスクは有 償で交換することになりますので、ハードディスクのパスワードは忘れないよう に十分注意してください。

# レジュームしたときに、何も画面に表示されない

★ ⇒ む キャップスロックキーランプ( 園) とスクロールロックキーランプ( 団) が交 互に点灯していませんか?

> レジュームしたとき、画面に何も表示されずにキャップスロックキーランプ ( 🛆 )とスクロールロックキーランプ 📵 が交互に点灯しているときには、パス ワードが設定されています。

電源を入れたときに入力したパスワードをもう一度入力し直してから、 【Enter 】を押してください。

▼チェック! レジュームしたときに入力するパスワードは、前回電源を入れたときのパスワー ドと同じものを入力する必要があります。

> 電源を入れたら「MACAFEEによる保護 または「VirusScan DATファイルのアップデート! というメッセージが表示される

> ウイルス検出用のウイルスデータファイルが古くなっている場合、最新のウイ ルスを検出するために、ウイルスデータの更新をうながすメッセージが表示 されます。

> インターネットに接続できる場合は、「アップデート または「更新」ボタンをク リックすると自動的に最新のDATファイルをダウンロードし、アップデートする ことができます。

> インターネットに接続できない場合は「キャンセル」ボタンもしくは「OK」ボタン をクリックしてください。

# バッテリを使っていたら

### ACアダプタを接続してもバッテリの充電がはじまらない

- (・) →(・) バッテリがフルに充電されていませんか?
  - バッテリ充電ランプ( 「」)が消えているときは、バッテリがフル充電されています。バッテリがフルに充電されているときや、フル充電に近いときは充電されないことがあります。
- → び バッテリパックが接触不良を起こしていませんか?

バッテリパックが接触不良の場合には、バッテリ充電ランプ( **ロ**)が点滅します。バッテリパックを取り外し、もう一度取り付け直してください。

### フル充電したのにバッテリ充電ランプ( )が点灯する

バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、ACアダプタが接続されているときは自動的に充電が始まります。故障ではありません。

# バッテリ充電ランプ( 二)が点滅する

(※) ▶(ご) バッテリパックは正しく取り付けられていますか?

電源を切り、ACアダプタとバッテリパックを取り外してからもう一度正しく取り付け直してください。

#### バッテリを正しく取り付け直しても直らないとき

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「バッテリ」をご覧になり、バッテリリフレッシュを行ってください。バッテリリフレッシュを行っても直らないときは、バッテリパックの寿命ですので、別売のバッテリパックと交換してください。

# 電源を切ろうとしたが

### 電源を切れない。強制的に電源を切りたい

(☆) ⇒(ご) 画面は表示されていますか?

パソコンの電源を切るときは、次の「正しい電源の切り方」に従ってください。

正しい電源の切り方

- **1**「スタート」ボタン 「シャットダウン」をクリックします。 「Windowsのシャットダウン」ウィンドウが表示されます。
- **2**「シャットダウンする」を**○**(オン)にして「OK」ボタンをクリックします。

しばらくすると、自動的に電源が切れ、電源ランプ(②)が消えます。

画面は表示されているが、正しい手順で電源が切れないとき

上記の手順で電源が切れないときは、アプリケーションに異常が起きていることが考えらます。次の手順に従ってアプリケーションを強制的に終了してください。

- **1**【Ctrl】と【Alt】を押したまま【Del】を押して「Windows NTのセキュリティ」画面を表示し、「タスクマネージャ」ボタンをクリックします。「Windows NTタスクマネージャ」ウィンドウが表示されます。
- **2**「アプリケーション」タブをクリックします。
- **3** 「状態」欄に「応答なし」と表示されているプログラム(アプリケーション)をクリックし、「タスクの終了」ボタンをクリックします。

#### メモ

この方法でアプリケーションを終了させると、保存していないデータは消えて しまいます。



**4** もう一度、「正しい電源の切り方」に従って電源を切ってください。 この方法でも電源を切れないときは、次の「強制的に電源を切る方法」 に従ってください。

#### メーモ 強制的に電源を切る方法

電源スイッチを約4秒以上押し続ける

▼チェック! BIOSセットアップメニューで、電源スイッチでスリープ状態になる設定にしている場合、この操作をするとスリープ状態になってしまうことがあります。このようなときには、いったん電源スイッチから手を離し、もう一度電源スイッチを約4秒以上押し続けて本機を強制的に終了させてください。

#### 画面が表示されていないとき

サスペンド/レジューム機能、または、ハイバネーション機能に対応してない アプリケーションを使っているときに、サスペンド状態、または、ハイバネーショ ン状態にすると、電源を切ることができなくなることがあります。このようなと きには、いったん電源スイッチを約4秒以上押し続けて本機を強制的に終了 させてください。

# 画面がおかしい

#### 電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

(スタンバイモードまたはサスペンド状態になっていませんか?

NXパッドなどのポインティングデバイスを操作するか、またはキーボードのいずれかのキー(【Shift】などを押してください。元に戻らないときは、サスペンド状態になっていることが考えられます。『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能 Windows NT 4.0の場合)」をご覧になり、レジュームしてください。

インターネットエクスプローラのアクティブ デスクトップではなく、Windows NTの画面にした! (Internet Explorer 4.01の場合)

アクティブ デスクトップ機能を外す

インターネットエクスプローラのアクティブ デスクトップ機能を外すときは、次の手順に従ってください。

- **1** コントロールパネルを開き、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。
  - 「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- **2**「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ウィンドウの「インストールと削除」タブで「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックします。
  - 「Windowsデスクトップのアップデートコンポーネントを削除するが、Internet Explorer 4.0のWebブラウザは削除しない」をクリックして

    (オン)にします。
- **3**「OK」ボタンをクリックします。
- 4 再起動を促すメッセージが表示されたら「Windowsの再起動」ボタンをクリックします。

Windowsが再起動します。

インターネットエクスプローラのアクティブ デスクトップ機能を削除せずWindows NTの画面に近づける

次の操作をすると画面はWindows NT 4.0に近いものになります。

- **1**「マイコンピュータ」を開き、「表示」メニュー 「フォルダオプション」を クリックします。
- **2**「全般」ウィンドウの「従来のWindowsスタイル」を選択し「OK」ボタンをクリックします。

#### コマンドプロンプト画面がフルスクリーンになってしまった

【Alt】を押したまま【Enter】を押してください。

#### 画面の色がおかしい

Windows NTの画面の表示色を256色にしていると、アプリケーションによっては画面の色が正しく表示されない場合があります。次の操作をすると正しく表示されることがあります。

- 1 デスクトップ上の何もないところで右クリックします。
- **2** 表示されるメニューから「アクティブデスクトップ」「Webページで表示」をクリックします。

「Webページで表示」の左にチェックが付いていないことを確認してください。

# NXパッドを操作しても

NXパッドを操作しても、何も反応しない

キーボードの【Shift】などを押すと反応するとき

- (ス) → む 指先やNXパッドが汚れていませんか? 指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れ を拭き取ってから操作してください。
- (※) →(\*) NXパッドの2カ所以上に同時に触れていませんか? NXパッドの2カ所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。
- → NXパッドを使用しない設定になっていませんか? BIOSセットアップメニューの「拡張セットアップ(Advanced CMOS Setup)」の 「NXパッド Internal Mouse)を使用する Enabled )に設定してください。
  - 参照 / NXパッドの設定 『活用ガイド ハードウェア編』PART3の「BIOSセットアップメ ニュー・

キーボードのキーを押しても反応しないとき

- (※) ⇒(ご) マウスポインタが砂時計の形 🛭 に変わっていませんか? マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処 理をしているので、NXパッドの操作は受け付けられません。処理が終わるま で待ってください。
- (ご) しばらく待っても、NXパッドの操作ができないとき プログラムに異常が発生して動かなくなった、フリーズしたと思われます。 Windowsの処理を止めているアプリケーションを強制終了してください。 このとき、保存されていなかったデータは消去されます。
  - 参照/ 強制終了するときには 「電源を切れない。強制的に電源を切りたい(p.158)

# タップ&ドラッグができない

次の手順に従って設定を変更してください。

- **1** 「コントロールパネル」を開き「マウス」アイコンをダブルクリックします。 「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- **2** 「タッピング」タブの「タッピング」をクリックして **☑** (オン )にします。
- **3**「OK」ボタンをクリックします。

# 文字を入力しようとしたら

キーボードのキーを押しても、何も反応しない

- マウスポインタが砂時計の形
   に変わっていませんか?
   マウスポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンがプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまで待ってください。
- - 参照/ 強制終了をするときには 「電源を切れない。強制的に電源を切りたい(p.158)

# キーボードで押したキーと違う文字が表示される

- ニューメリックロックキーランプ(1)が点灯していませんか?
   ニューメリックロックキーランプ(1)が点灯しているときにはキー前面に印字されている数字や記号が入力されます。【Num Lock】を押すと、ニューメリックロックが解除され、キー上面の文字が入力される状態になります。

# 記号などで入力できない文字がある

日本語入力システムを使っても入力できないような文字は、文字コード表を使って入力します。

**1**「スタート」ボタン 「プログラム」「アクセサリ」の「文字コード表」を クリックします。

「文字コード表」ウィンドウが表示されます。



**2** 文字コード表の文字をダブルクリックして「コピー」をクリックし、文書を開いているアプリケーションの「編集」メニューの「貼り付け」を選びます。

### メモ

貼り付け先でフォントの再指定が必要なものがあります。

参照 / 文字コード表の使いかた 文字コード表のヘルプ

# ファイルを保存しようとしたら

#### 保存できない

ハードディスクに保存しようとしたとき

(☆) ⇒(・) ディスクの空き領域を確認してください

「ハードディスクの空き領域が足りない( p.175)に従って空き領域を増やしてください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

フロッピーディスクやスーパーディスクに保存しようとしたとき

- ⇒ プロッピーディスクやスーパーディスクがライトプロテクトされていませんか?
  ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。
  - 参照 ライトプロテクトを解除するには 「読み込みはできるが、書き込みができない」 (p.173)

ディスクの空き領域が足りないときは、いらないファイルを削除するか、別のディスクを使ってください。ディスクの空き領域よりもサイズが大きいファイルは保存できません。

# ネットワーク( LAN )に接続しようとし たら

#### ネットワークへの接続方法が分からない

『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」をご覧になり、リンクケーブルを接続してください。また、必要なネットワークソフトウェアを正しくセットアップしてください。

#### ネットワークに接続できない

- ☆ → む 接続は正しくできていますか?
  - ネットワーク管理者に相談して、パソコンとHUE( ハブ )がリンクケーブルで正しく接続されているかを確かめてください。
- (☆) ⇒(\*\*) 設定が間違っていませんか?

プロトコルやドメインワークグループ等の設定が間違っているか、またはコンピュータアカウントがプライマリドメインコントローラ上にありません。 詳しくはネットワーク管理者に相談してください。

⇒ ⇒ ネットワーク関連機能サービス(サービス、プロトコル等)を新しく追加した 後にServicePackを適用するのを忘れていませんか?

イベントビューアに「Serverサービスは次のエラーのため終了しました。このコマンドを処理するのに必要な記憶領域をサーバ側で確保できません」とエラー表示されていたら、ServicePackをもう一度適用した後に、再起動してください。

ネットワークコンピュータに「ネットワーク全体」のアイコンしか表示 されない

ネットワークが正常に接続されていないか、ネットワークソフトウェアの設定が正しくありません。接続の方法やネットワークソフトウェアを確認してください。

ネットワークコンピュータに自分のコンピュータしか表示されない

接続しようとしているドメインまたはワークグループが一致しているか確認し てください。設定されているドメインまたはワークグループは、「コントロールパ ネル」の「ネットワーク」アイコンで調べることができます。

## 共有ドライブやフォルダが使えない

お客様のコンピュータが共有を行う設定になっていますか?

共有ドライブ、フォルダを設定してください。ネットワークに接続された他のコ ンピュータからお客様のコンピュータを利用するには、「共有する」の設定が 必要です。

利用したいドライブ、フォルダを右クリックし、表示されたメニューの中から「共 有 をクリックしてください、共有設定が行われるとドライブやフォルダのアイ コンが変わります。

(※) → (\*) 共有ドライブやフォルダにアクセス権が設定されていますか?

共有ドライブやフォルダには、その所有者がアクセス権を設定できるように なっています。アクセス権が設定されている場合、全く利用できないか、読み 取りのみ可能な設定、読み取りも書き込みも可能な設定と、いくつかのパター ンが設定されます。

### メモ

お客様が共有を設定した当初ばフルコントロールの設定になっています。 他のユーザから読み取りも書き込みもできます。

# 赤外線通信しようとしたら

#### 赤外線诵信できない

- ⇒ ◆ ・ 本機の通信ポートと通信相手の通信ポートの配置は正しいですか?
  お互いの通信ポートが正面に向き合うようにして、20~80cmの距離のところに置いてください。
- デバイスを正しく設定していますか?
   『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「赤外線通信機能」をご覧になり、正しい設定を行ってください。
- BIOSセットアップメニューの設定は正しいですか?

  ワイヤレスモデルの場合、BIOSセットアップメニューの「赤外線ポート(IR Serial Port)」を「自動(Auto)」に設定し、「IR/PIAFS切り替え(IR/PIAFS Switch)を「IR」に設定していないと、赤外線通信機能は使用できません。

# 印刷しようとしたら

プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字 される

- ☆ → む プリンタの電源は、入っていますか? プリンタのマニュアルを見て電源を入れてください。
- ☆ ⇒ き続ケーブルが外れていたり、接触不良を起こしていませんか? 『活用ガイド ハードウェア編』のPART2の「プリンタ とプリンタのマニュアル に従って、本機とプリンタを接続し直してください。
- (ス) → (ご) プリンタが用紙切れ、トナー、インク切れになってませんか? プリンタのマニュアルに従って用紙やトナー、インクを補充してください。
- (☆) ⇒(む) プリンタが印刷可能な状態(オンライン)になっていますか? プリンタの「印刷可、や「オンライン」の表示を確認してください。また、プリンタ のマニュアルに従って設定を確認してください。
- (ス) → (ご) プリンタのテスト印字はできますか? プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリン タの印字テストを行ってください。テスト印字ができないときは、プリンタの故 **障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。**
- ☆ → プリンタの製造元が推奨するプリンタケーブルを使っていますか? プリンタによっては、プリンタ製造元の指定したケーブルを使わないと印刷 がうまくいかないものがあります。プリンタのマニュアルを見て、ケーブルを確 認してください。
- ☆ → ② プリンタ専用のプリンタドライバがインストールされていますか? 新しくプリンタを接続したときは、プリンタドライバのセットアップが必要です。
  - 参照 / プリンタドライバのセットアップ プリンタのマニュアル

- (ス) ⇒(い) プリンタドライバの設定を確認してください。 プリンタドライバの設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
  - 参照 / プリンタドライバの設定 プリンタのマニュアル
- (☆) ⇒(ご) デバイスの設定を確認してください BIOSセットアップメニューで、「パラレルポード Parallel Port )」を「使用し

ない(Disabled)設定にしている場合は、設定を解除してください。 また、セキュリティの設定をしている場合は、設定を解除してください。

参照 / デバイスの設定 『活用ガイド ハードウェア編』の「PART3 システムの設定」

# フロッピーディスクやスーパーディス クを使っていたら

#### フロッピーディスクを使用できない

⇒ フロッピーディスクのフォーマットの種類が640Kバイトになっていませんか? 640Kバイトでフォーマットされたフロッピーディスクは使えません。720Kバイ

ト、1.2Mバイト、または1.44Mバイトでフォーマットされたフロッピーディスクを 使ってください。

「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、ディ スクの内容が表示されない

「デバイスの準備ができていません」と表示されたとき

ディスクをいったん取り出し、ラベルの貼られた方を手前、上向きにし、ディス クドライブの奥まで入れて、「再試行をクリックしてください。

同じメッセージが表示されたときは、「キャンセル をクリックし、ディスクを取 り出し、別売のクリーニングディスクを使ってヘッドをクリーニングしてください。 クリーニング後、再び同じ現象が起きるときは、他のディスクを入れてみてく ださい。

このとき、他のディスクをセットすると内容が表示されるときは、元のディスクの 内容が壊れていると考えられます。復旧は困難です。

✓ チェック! 他のディスクをセットしても内容が表示されないときは、ディスクドライブの故 障が考えられます。ご購入元、NECサービスセンター、サービスステーションに ご相談ください。

#### メモ

ディスクドライブのヘッドが汚れると、ディスクを読むことができなくなります。ひ と月に一回を目安にクリーニングディスクを使ってクリーニングしてください。 クリーニングディスクについては、ご購入元、NECサービスセンター、サービ スステーションにご相談ください。

また、ディスクが壊れた場合に備えて、重要なデータは必ずバックアップ(コ ピーをとっておくようにしましょう。

#### 「ディスクはフォーマットされていません」と表示されたとき

セットされたディスクは、このパソコンでは読めないフォーマットのディスクか、またはフォーマットされていません。

ディスクに必要なファイルがはいっていなければ、そのまま「はい」をクリックしてフォーマットするか、コマンドプロンプトを起動し、FORMATコマンドを利用してフォーマットしてください。

例:FORMAT <ドライブ名>:/F:1.23 など

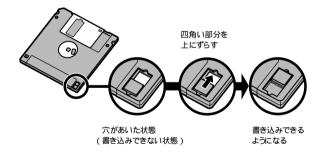
#### 読み込みはできるが、書き込みができない

ディスクがライトプロテクトされていないかどうか確認してください。ライトプロテクトされているときは、ライトプロテクトを解除してください。

#### メモ

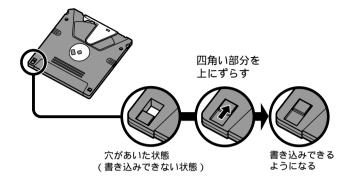
ディスクには、記録されている内容を間違って消したり、変更してしまわない ように、書き込みを保護する機能(ライトプロテクト機能)があります。ファイル を保存するときは、ライトプロテクトノッチを書き込みできるほうにずらしてくだ さい。

#### フロッピーディスクの場合



システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一度確認しましょう。

#### スーパーディスクの場合



システムディスクなど大切なディスクは、本当に書き込みをしていいか、もう一 度確認しましょう。

### スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない

(☆) → (ご) パソコンの電源が入っているか確認してください

パソコンの電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。電源が切れ ている状態では、出し入れができません。

電源が入っているのにスーパーディスクを取り出せないときは、『活用ガイド ハードウェア編 』PART1の「フロッピーディスクドライブ / スーパーディスクド ライブをご覧になり、スーパーディスクを取り出してください。

# ハードディスクを使っていたら

#### ハードディスクの空き領域が足りない

ハードディスクの空き領域を増やすには、次の方法があります。

#### 「ごみ箱 を空にする

削除したファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、デスクトップの「ごみ箱」に入っています。ごみ箱を空にすると、ごみ箱に入っていたファイルの分だけ、ハードディスクが空きます。ごみ箱を空にするときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして、メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

#### 「ごみ箱」の最大サイズを小さくする

ごみ箱の設定は、「ごみ箱」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」 をクリックして、表示される「ごみ箱のプロパティ」のウィンドウで行います。 ■( スライダー )を左の方に動かして「ごみ箱の最大サイズ」を調整します。



**❤ チェック!** ごみ箱の最大サイズを0%にすると、削除したファイルはごみ箱に保管されずに 消えてしまいます。

#### TEMPフォルダの中身を削除する

アプリケーションによっては、実行中に一時作業用ファイル(テンポラリファイル)を作成します。このファイルは、通常は、終了時に消去されますが、アプリケーションを強制終了すると、削除されません。一時作業用ファイルは、通常、TEMPフォルダに作られます。

インターネットエクスプローラのテンポラリファイルを削除するには

インターネットエクスプローラで、すでに表示したページを後でご覧になる必 要がないときは、次の方法でハードディスクの空き領域を増やすことができ ます。

- 1 「インターネットエクスプローラ」を起動します。
- 2 「表示」メニュー 「インターネットオプション」を選びます。
- 3 「全般」タブ 「インターネット一時ファイル」の「ファイルの削除」ボタ ンをクリックします。



**4**「OK ボタンをクリックし、もう一度「OK ボタンをクリックします。

### メモ

アプリケーションソフトを実行中は、一時作業用ファイルは削除しないでくだ さい。アプリケーションソフトが動かなくなることがあります。

インストールされているアプリケーションを削除する

すぐに使わないアプリケーションをハードディスクから削除すると、ハードディ スクの空き領域を増やすことができます。

- 参照 > ・添付アプリケーションの削除 「PART2 添付アプリケーションの追加と削
  - ・別売のアプリケーションの削除 アプリケーションに添付のマニュアル

# ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない

削除したり。ごみ箱」にドラッグしたファイルは、ハードディスクからすぐに削除されずに、「ごみ箱」に保管されます。「ごみ箱」に保管されているファイルをハードディスクから削除したいときは、「ごみ箱」アイコンを右クリックして表示されるメニューから「ごみ箱を空にするをクリックしてください。

# 領域確保できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない

カタログなどに記載されているハードディスクの容量は、1 M バイト =1,000,000バ小で計算しています。これに対し、ハードディスクを領域確保するときには、1Mバ小=1,024×1,024=1,048,576バ小で計算しているので、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。 GB( ギガバイト)についても同様の記述となっています。

#### ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい

ハードディスクを長時間使用している間に、まれにハードディスク自体や保存されているデータに障害を起こすことがあります。しかし、小さな障害であれば、付属のユーティリティを使うことですぐに復旧することができます。小さな障害であっても、放置すると被害が拡大する恐れがあります。これを防ぐために、こまめにハードディスクをメンテナンスしてください。 メンテナンスをするためのユーティリティには、ドライブのエラーをチェックするためのエラーチェックプログラムがあります。

### エラーチェックプログラムについて

エラーチェックプログラムを使うと、ハードディスク自体やハードディスクに保存されているデータに障害がないかどうか調べることができます。

詳しくはWindowsのヘルプをご覧ください。

### 不良セクタ、スキップセクタについて

ハードディスクは、きわめて精密に製造されますが、データが高密度で記録 されるため、読み出しエラーの起こりやすい場所ができることがあります。こ れを「不良セクタ」または「スキップセクタ」といいます。

エラーチェックプログラムを実行すると「不良セクタ」と表示されることがあり ますが、これは、不良セクタを使わないように予防されたことを表しており、異 常ではありません。

# CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら

#### トレイを出し入れできない

☆ → ② パソコンの電源は、入っていますか?

パソコンの電源を入れて、イジェクトボタンを押してください。 電源が切れている状態では、出し入れできません。 電源が入っているのにディスクトレイが出てこない場合は、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「CD-ROMドライブ / CD-RWドライブ」をご覧になり ディスクを強制的に取り出してください。

#### ディスクをセットしても自動起動しない

☆ → む ディスクは、自動起動に対応していますか?

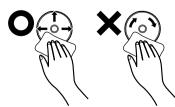
自動起動に対応していないディスクは自動起動できません。CD-ROMのマニュアルで確認してください。

対応していないときは、Windows NTのデスクトップ画面の「マイコンピュータ」からCD-ROMドライブをダブルクリックして起動してください。

ディスクのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛び する

- ディスクは正しくセットされていますか?
  ディスクの表裏を確認して、ディスクトレイの中心にセットしてください。
- ☆ → ご ディスクが汚れていませんか?

ディスクが汚れているときは、乾いた柔らかい布で内側から外側に向かって 拭いてから使ってください。



☆ → む ディスクに傷が付いていませんか?

傷がついているディスクは使えないことがあります。

#### メモ

添付されているCD-ROMに傷がついて使えなくなったときなどは、有料で 交換いたします。

- (ス) → (ご) このパソコンに何らかの振動を与えませんでしたか? 振動を与えないようにして、操作をやり直してください。
- (\*\*) ⇒(\*\*) このパソコンで使えるディスクかどうか確認してください このパソコンで使えるディスクを使ってください。 アプリケーションなどのCD-ROMは、一般にOSごとに専用のものが用意され ています。
- ⇒
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⇔
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⇔
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⇔
   ⊕
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ¬

   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ¬

   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ¬

   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   ⇔
   せんでしたか?

音楽CDを再生中にフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れすると、 音飛びの原因となります。

音楽CDの再生中はフロッピーディスクやスーパーディスクを出し入れしない でください。

# 音楽CD再生中に音楽が止まってしまう

音楽CD再生中に省電力機能などが働くと、音楽が止まってしまいます。音 楽CDを再生するときは、省電力機能やパワーマネージメント機能をオフに設 定してください。

# 再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

(※) ⇒(・) 動画データ再生中に、他のアプリケーションを実行していませんか?

他のアプリケーションを終了させてください。

動画データのCD-ROMの再生には、パソコンの処理能力が多く必要になりま す。このため、複数のアプリケーションを同時に使うと動画データの処理が追 い着かなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなったりします。

(→) →(・) 再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変えませんでしたか?

動画データの再生中にウインドウの大きさや位置を変えると、音飛びや画像の乱れの原因になります。いったん動画の再生を停止して操作してください。

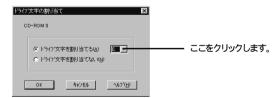
#### CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい

このパソコン本体に標準で装備されているCD-ROMドライブのドライブ番号は、モデルによってEドライブまたはDドライブに設定されています。ドライブ番号を変更する場合は、次のように操作してください。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「管理ツール(共通)」「ディスクアドミニストレータ」をクリックします。
- **2**「初めてディスクアドミニストレータを実行するか、または前回の実行後に1つ以上のディスクがコンピュータに追加されたと判断しました。」と表示された場合には、「OK」ボタンをクリックします。
- **3**「ディスク0に署名がありません。」と表示された場合は、「はい」をクリックします。

ディスクアドミニストレータが起動します。

- **4** CD-ROMの領域を選択して、「ツール」メニューの「ドライブ文字の割り当て」をクリックします。
- 5 ▼ をクリックして、表示された一覧の中から選びます。



- **6**「OK」ボタンをクリックします。 「新しいドライブ文字の割り当ては、今すぐ行われます。続行しますか?」 のメッセージが表示されます。
- **7**「はい」をクリックします。
- 8 「ディスクアドミニストレータ を終了させます。

CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった(CD-RWモデルのみ)

書き込み中にスクリーンセーバーが起動したり、本機がスタンバイ状態になったりしませんでしたか?

Easy CD Creatorなどのトラックアットワンス方式やディスクアットワンス方式のCD-R書き込みソフトを使って、CD-R/CD-RWにデータの書き込みを行う場合、他のアプリケーションが起動していると書き込みエラーになることがあります。

CD-R/CD-RWに書き込みを行う場合には、以下の操作をおすすめします。

- スクリーンセーバーを起動させないようにする
- スタンバイ状態に移行させないようにする
- 他のアプリケーションを終了する
- ・ 常駐プログラムをオフにする
- (☆) → (ご) ACアダプタを接続していますか?

CD-R/CD-RWにデータを書き込んでいるときに、バッテリの残量がなくなるとデータの書き込みに失敗します。CD-R/CD-RWにデータを書き込むときには、かならずパソコンにACアダプタを接続してお使いください。

## 周辺機器を取り付けようとしたら

別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたらパソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった

- ご 正しく接続されていますか? コネクタやネジがゆるんでいないか確認してください。
- ※ ⇒ む 割り込みレベルなどの設定は正しいですか?

周辺機器には、取り付けるときに、割り込みレベル、DMAチャネルなどの設定が必要なものがあります。

周辺機器が使う割り込みレベルがすでに使われていると、パソコンが起動しなくなったり、動作が不安定になったりします。割り込みレベルが重ならないように、どちらかの設定を変更してください。

割り込みレベル、DMAチャネルなどについては、『活用ガイド ハードウェア編』PART4の「割り込みレベルとDMAチャネル」を参照してください。

メモ 周辺機器の割り込みやドライバなどの設定をWindowsで確認する「スタート」ボタン 「プログラム」「管理ツール(共通)」「Windows NT診断プログラム」の順にクリックし、「Windows NT診断プログラム」の「リソース」タブで確認します。

(ス) → (ご) 周辺機器の設定は正しいですか?

周辺機器によっては、設定スイッチの変更やデバイスドライバなどのインストールが必要な場合があります。

- 参照〉・周辺機器のマニュアル
  - ・『活用ガイド ハードウェア編』の「PART2 周辺機器を使う」

## アプリケーションを使っていたら

#### パソコンの動作が遅い。パソコンが動かない

(ス) → (い) リソースが不足していませんか?

アプリケーションを使うには、リソースが必要です。 複数のアプリケーションを同時に起動すると リソースが少なくなりアプリケー ションの動きが遅くなったり、パソコンが動かなくなってしまうこと があります。起動中のアプリケーションや常駐プログラムを終了してください。

#### 起動中のアプリケーションを終了する

各アプリケーションの終了方法に従って終了させてください。 終了させたいアプリケーションがアクティブになっておらず、選択できないと きは、次の手順でアプリケーションを終了してください。

- 1 【Alt 】を押しながら【Tab 】を押します。 ウィンドウが表示されます。
- **2**【Alt 】を押したまま【Tab 】を押してアプリケーションを選択し、【Alt 】を 離します。
- 3 タスクバーに表示されているアプリケーション名を右クリックします。 メニューが表示されます。
- **4** 「閉じる をクリックします。

これでアプリケーションを終了することができます。 作成中のデータなどがある場合は、保存の確認をするメッセージが表示され ますので、メッセージにしたがって操作してください。

#### 常駐プログラムを終了する

画面右下のインジケータ領域 タスクトレイ )にある使っていない常駐アプリ ケーションのアイコンを右クリックし、アプリケーションを終了する項目(アプリ ケーションによって違いますが、「終了」「終了する」などが一般的です をク リックしてアプリケーションを終了してください。

#### アプリケーションを終了してもリソースが不足している場合

アプリケーションを終了してもリソースが不足している場合があります。 この場合は、Windowsを再起動してください。

以上の操作をしても問題が解決しない場合、次の手順で常駐アプリケーションを非常駐にしてください。

- **1**「スタート」ボタン 「プログラム」「スタートアップ」をクリックし、非常駐にしたい常駐アプリケーションを右クリックします。
- **2**「削除」をクリックします。 メッセージが表示されます。
- **3**「はい」をクリックします。
- **4**「スタート」ボタン 「Windowsの終了」をクリックします。
- **5**「再起動する」を選択し、「OK」をクリックします。 本機が自動的に再起動します。

これで常駐アプリケーションが非常駐になります。

→ ○ そのアプリケーションはサスペンド / レジューム機能に対応していますか?

対応していないアプリケーションでこの機能を使うと、正常に動作しなくなる ことがあります。対応していないアプリケーションでは、サスペンド状態にしな いでください。

省電力機能を使って、電源を切ることができなくなったときには、電源スイッチを約4秒以上押し続けて、強制的に電源を切ってください。

(ス) →(い) アプリケーションの削除をしませんでしたか?

アプリケーションの削除を中断したあとに、そのアプリケーションが動作しなくなった場合は、本機を再起動してください。

それでも動作しない場合は、アプリケーションの再追加が必要です。

#### アプリケーションが起動しない

(☆) **→**(・・) そのアプリケーションはサスペンド / レジューム機能に対応していますか?

対応していないアプリケーションでこの機能を使うと、正常に動作しなくなる ことがあります。対応していないアプリケーションでは、サスペンド状態にしな いでください。

この機能を使って、電源を切ることができなくなったときは、電源スイッチを約 4秒以上操作して、強制的に電源を切ってください。

→ ○ アプリケーションを起動するのに必要なだけメモリは空いていますか?

すでに複数の他のアプリケーションが起動しているときは、それらを終了して から、起動してください。それでも起動しないときは、パソコンを再起動してく ださい。

複数のアプリケーションが起動していると、メモリが不足して、新たにアプリ ケーションを起動できないことがあります。

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量は、そのアプリケーショ ンのマニュアルをご覧ください。

#### フルカラーにするようにというメッセージが表示された

アプリケーションの中には、画面の表示色をフルカラーにしないと正常に動 作しないものがあります。「コントロールパネル」を開き、「画面」アイコンをダブ ルクリックして表示される「画面のプロパティ ウィンドウで画面の表示色を変 更してください。

#### アプリケーションをインストールできない

- → プリケーションのインストール先がAドライブになっていませんか?

  インストール先をハードディスクのドライブ名(購入時の状態では、Cドライブ)
  に変えて、インストールしてください。
- Windows NT対応と表示されていないMS-DOS、または、Windows 3.1用
  のアプリケーションをインストールしようとしていませんか?

Windows NT対応と表示されていないMS-DOS、Windows 3.1用のアプリケーションはインストールできません。

## サスペンド / レジューム機能を使おう としたら

レジュームしたが、サスペンドする前の状態の画面が表示され ない

(ご) →(ご) 周辺機器はサスペンド/レジューム機能に対応していますか?

サスペンド / レジューム機能に対応していない周辺機器でこの機能を使お うとすると、正常に動作しなくなることがあります。一度本機の電源を切って、 もう一度電源を入れ直してください。また、このような周辺機器を使うときは、 サスペンド状態にしないでください。

(\*\*) →(\*\*) サスペンド状態のときに機器構成を変えませんでしたか?

サスペンドしたあとで、接続している周辺機器などの構成を変えると、レ ジュームできなくなることがあります。このようなときは、本機が自動的に再起 動し、保存していなかったデータは失われます。

#### サスペンドできない

(☆) ⇒(・) 電源スイッチの設定を確認してください

BIOSセットアップメニューで「システムスイッチ切り替え(System Switch)」 の設定を「パワーボタン(Power Button)」にしているとサスペンドできませ ん。「システムスイッチ切り替え System Switch)を「スリープボタン(Sleep Button)」に設定してください。

#### 自動的にサスペンドしない

→ ○ 一定間隔でパソコンにアクセスする周辺機器を接続していませんか?

双方向通信するプリンタなどは、一定間隔でメモリ、ハードディスク等にアクセスされるため時間設定による省電力機能が働きません。

省電力機能を使用したい場合は、このようなアプリケーションを終了させておいてください。

本機に添付されているアプリケーションでは、「Masty Data Backup」および「Intel® LANDesk® Client Manager 6.0 (with NEC Extensions) 状態監視を行うに設定した場合)がこれに相当します。

サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、画面が乱れて雷源が切れた

- おいませんでしたか?
  - ・ディスプレイのフタを閉めた
  - ・スリープ状態にした
  - ・電源を切った

Windowsのシャットダウン処理中にこれらの操作を行うと、復帰(レジューム)できなくなることがあります。このような場合は、電源スイッチで電源を入れてください。エラーメッセージが表示されたときは、メッセージに従ってください。

## その他

#### 日付や時刻が正しく表示されない

(☆) → (\*\*) 内蔵のリチウム電池が十分に充電されていますか?

本機の内蔵時計はリチウム電池で動いています。内蔵のリチウム電池が十 分に充電されていないと、日付や時刻が正しく表示されないことがあります。 本機購入後すぐや、本機を2カ月以上使用しなかった後などには、本機の電 源を約40時間以上入れたままにしてリチウム電池を充電してから、次の手順 に従って日付と時刻をもう一度設定し直してください。

- 1「コントロールパネル を開き「日付と時刻 アイコンをダブルクリック します。
  - 「日付と時刻のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- **2** 正しい日付と時刻をそれぞれクリックして選びます。



3 「OK」ボタンをクリックします。 これで正しい日付と時刻が設定されました。

#### 2000年問題について知りたい

NECでは、インターネットのホームページ 98Information」の「西暦2000年 対応状況」や「98AP情報」で、2000年問題についての情報を提供していま す。次のアドレスにアクセスしてください。

http://www.nec.co.jp/98/

なお、記載されている情報は更新されますので、定期的にアクセスして確認 してください。

各アプリケーションが2000年問題に対応しているかどうかは、アプリケーションの製造元にお問い合わせください。



慣習的に西暦年号は2桁で表現され、同様にコンピュータの世界でも2桁の年号が多く使われてきました。西暦2000年を迎えたときに、アプリケーションによっては、年号が00になってしまい、日付をキーに期間計算などの結果が不正となり、業務システム等に多大な影響を与えることが考えられます。これがコンピュータの西暦2000年問題です。

#### コンピュータウイルスが検出された

VirusScanなどによってコンピュータウイルスに感染したファイルが検出されたら、すぐにウイルスを駆除し、最寄りのNECサービスセンター、サービスステーションにご連絡ください。

ウイルスの駆除には、該当ファイルを削除して、アプリケーションのオリジナル 媒体またはバックアップから再インストールすることが一番安全で確実な方 法です。なお、感染したウイルスがブートセクタ型の場合、またはブートセクタ がウイルスに感染した可能性がある段階ではこの方法は使えません。 また、2次感染を防ぐため、ウイルスが発見された場合は、使用した媒体(フロッピーディスク、ハードディスクなどをすべてウイルス検査する必要があります。

また、日本では、企業でも個人でもウイルスを発見した場合は、所定の機関に届けることが義務づけられています。ウイルスの届け出先として、情報処理振興事業協会という通産省の外郭団体(通称IPA)がウイルス技術調査室を設置しており、そこを届け出先として指定しています。これは、ウイルスの対策基準として平成7年7月に通産省から官報で告知されたもので(平成7

年7月7日付通商産業省告示第429号) 届け出をしなくても罰則の規定は ありませんが、今後の対策や被害状況を正しく把握するためにも積極的に報 告してください。届け出の内容は、今後の被害対策のための貴重な情報とな ります。

届け出先:情報処理振興事業協会(通称IPA)

本部 : **〒113-6591** 

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス16階 IPAセキュリティセンター ウイルス対策室

電話 : 03-5978-7509 : 03-5978-7518 FAX

ホームページアドレス: http://www.ipa.go.jp/

6

## 付録

ここでは、機器の機能に関連した補足情報を記載してあります。

## アフターケアについて

#### 保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、ご購入元、Bit INN NECサービスセンター、サービスステーションで承っております。お問い合わ せ窓口やお問い合わせの方法など、詳しくは『NEC PC あんしんサポート ガイド。または『メンテナンス&サポートのご案内』をご覧ください。

✓ チェック! ご購入元、Bit-INN、NECサービスセンター、サービスステーションに本機の修 理を依頼される際は、設定したパスワードは解除しておいてください。

#### 添付品の修復、再入手方法について

本機の添付品のうち、次のものは、修復、再入手が可能です(有料)。

- ・フロッピーディスク
- ·CD-ROM

■ パソコンの型名、Product IDなどは、紛失に備えて控えておくことをおすす めします。

#### 消耗品と消耗部品について

本機の添付品のうち、消耗品と消耗部品は次のとおりです。 また、本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

種類	概要	本機の場合
消耗品	使用頻度あるいは経過年数により消耗 し、一般的には再生が不可能なもので、お 客様ご自身で購入し、交換していただくも のです。保証期間内であっても、有料で す。	バッテリパック フロッピーディスク CD-ROM( 媒体 )
消耗部品 (有償交換部品)	使用頻度あるいは経過年数により消耗、 摩耗、または劣化し、修理再生が不可能 な部品です。NECサービスセンター、サー ビスステーションなどで交換し、お客様に 部品代を請求するものです。保証期間内 であっても有料の場合があります。	液晶ディスプレイ

#### 本製品の譲渡について

本製品を第三者に譲渡される場合は、所定の条件に従ってください。また、 譲渡を受けられたときには、所定の手続きに従って、「正規ユーザ (980FFICIAL PASSメンバー)」へのご登録を行ってください。

#### 譲渡されるお客様へ

本製品を第三者に譲渡 売却 )するときは、以下の条件を満たす必要があり ます。

本機に添付される全てのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと

各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移 転に関する条件を満たすこと

譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除したあと、 譲渡すること
本機に添付されている「ソフトウェアの使用条件適用ー 覧」をご覧ください)

- ★チェック!! ・パソコン内のデータには、個人的に作成した情報が多く含まれています。第三 者に情報が漏れないように譲渡の際には、これらの情報を削除することをお 勧めします。
  - ・ご登録されている製品を第三者に譲渡される場合は、980FFICIAL PASS登 録センタイ TEL: 042-333-5516 までご連絡のうえ、必ず登録削除の手続き をお願いいたします。

#### 譲渡を受けられるお客様へ

「正規ユーザ(980FFICIAL PASSメンバー)」へのご登録に必要な次ペー ジの事項を記入し、お手数ですが官製ハガキまたは封書でお送りください。

ただし、「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」が未使用で残っている 場合は、その「980FFICIAL PASSお客様登録申込書」でご登録ください。

ご連絡いただきましたお客様へは、適時、展示会、イベント、キャンペーン、セ ミナーなどのご案内や、ソフトメーカー様からの新作ソフトのご紹介等をお送 りいたします。

#### 記載内容

本体型名および保証書番号(本体背面に記載の製造番号また は本機底部に記載の製造番号)および当社が添付しているフ ロッピーディスクラベル上の「Serial No.(いずれのソフトも同 - )

「Serial No.」がない場合は不要です。

以前に使用されていた方の氏名、住所、電話番号もしくは中古購 入されたお店の名称、住所、電話番号

あなたの氏名、住所、電話番号

#### 返送先

〒108 - 8001 東京都港区芝五丁目7番1号 980FFICIAL PASS 登録センター係行

本機の廃棄方法について

本機を廃棄するときは地方自治体の条例に従って処理してください。詳しく は、各地方自治体にお問い合わせください。



## トラブル解決 Q&A内容一覧

はじめて電源を入れたら
セットアップの画面が表示されない 150 セットアップの画面が表示されずに、メッセージが表示された 150 セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった 151 セットアップ時に登録した名前や組織名を変更したい 151
電源を入れたが
「Invalid system disk Replace the disk,」というエラーメッセージが表示される 152 ディスプレイに何も表示されない
バスワードを入刀するど、入刀されたバスワードが間違っています」と表示される154 パスワードを忘れてしまった
バッテリを使っていたら
ACアダプタを接続してもバッテリの充電がはじまらない
電源を切り プログ が 電源を切れない。強制的に電源を切りたい
画面がおかしい
電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる
画面の色がおかしい
NXパッドを操作しても
NXパッドを操作しても、何も反応しない

キーボードのキーを押しても、何も反応しない ......164 キーボードで押したキーと違う文字が表示される ......164 記号などで入力できない文字がある ......165

#### ファイルを保存しようとしたら

- 保存できない	166
ネットワーク( LAN )に接続しようとしたら	
ネットワークへの接続方法が分からない ネットワークに接続できない 共有ドライブやフォルダが使えない	167
赤外線通信しようとしたら	
赤外線通信できない	169
印刷しようとしたら	
プリンタから印刷できない、プリンタから意味不明の文字が印字される	170
フロッピーディスクやスーパーディスクを使っていたら	
フロッピーディスクを使用できない 「マイコンピュータ」の3.5インチFDをダブルクリックしたが、 ディスクの内容が表示されない 読み込みはできるが、書き込みができない スーパーディスクドライブからディスクを取り出せない	172
ハードディスクを使っていたら	
ハードディスクの空き領域が足りない ファイルをごみ箱に捨てても、ハードディスクの空き領域が増えない 領域確保できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない ハードディスクをメンテナンスする方法を知りたい	175 177 177
CD-ROM/CD-R/CD-RWを使っていたら	
トレイを出し入れできない ディスクをセットしても自動起動しない ディスクのデータを読み出せない、音楽CDの再生中に音飛びする 音楽CD再生中に音楽が止まってしまう 再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない CD-ROMドライブのドライブ番号を変えたい CD-R/CD-RWに書き込み中にエラーになった(CD-RWモデルのみ)	179 179 180 180
周辺機器を取り付けようとしたら	
別売の周辺機器を取り付けたが動作しない。別売の周辺機器を取り付けたら パソコンが起動しなくなった。他の機能が使えなくなった	183
アプリケーションを使っていたら	
パソコンの動作が遅い パソコンが動かない	184

アプリケーションが起動しない		
フルカラーにするようにというメッセージが表示された アプリケーションをインストールできない		
サスペンド / レジューム機能を使おうとしたら		
	188	
サスペンドできない	188	
自動的にサスペンドしない	189	
サスペンドしておいたデータをレジュームさせようとしたら、 画面が乱れて電源が切れた	189	
その他		
 日付や時刻が正しく表示されない	190	
2000年問題について知りたい	191	
コンピュータウイルフが給出された	101	

## 索引

英字	強制的に電源を切る方法159
2000年問題	コンピュータウイルス70,191
ACPIモード111	さ行
Acrobat Reader27,46,64	 削除53
APMモード111	サスペンド
CyberAccess	三四郎941
DirectCD 27,45,63	周辺機器183
Easy CD Creator 27,45,63	新規作成モード28
Excel 2000 40	スーパーディスク172
Intel® LANDesk® Client Manager 6.0	スーパバイザパスワード155
(with NEC Extensions) 32,49,65	赤外線通信21
Intellisync 21,42,62	セキュリティモード28
Masty Data Backup 35,51,66	た行
NEC Soft MPEG1.0 26,44,62	
Office 2000 Personal 18,40,56	追加
Office 2000 Professional 19,40,58	トラブルチェックシート203
Outlook 2000	な行
pcAnywhere 9.0 EX 34,51,66	日本語入力165
Sasuke41	ネットワーク167
Shuriken	は行
VirusScan	ハードディスク75,175
Windows 98	ハードディスク75
Windows 2000 Professional122	パスワード 154,155,156
Word 200040	バックアップ72
あ行	バッテリ
アドバンストモード28	花子1041
アフターケア194	ファイル
アプリケーション 16,38,53,184	プリンタ170
一太郎1041	フロッピーディスク172
一太郎10パック20,41,61	ベーシックモード
インターネットエクスプローラ 20,41	
インターネット設定切替ツール 35,52,67	ま行
印刷170	文字コード表165
エキスパートモード28	や行
か行	ユーザー情報151
キーボード164	

6行	
レジューム	188
わ行	
ロンタッチフタートボタン	26

## トラブルチェックシート

お問い合わせにお答えするには、あなたのパソコンの構成やトラブルの具体的な症状を お知らせいただく必要があります。

このシートに記入してからお問い合わせしていただくと、より的確で迅速なお答えができ ます。ぜひ、記入してからお問い合わせください。

本体	
型名	
製造番号(パソコンの底部に )	
メモリの容量	MB (メガバイト)
ハードディスクの容量	GB ( ギガバイト )
ハードディスクの空き領域	MB (メガバイト)
ハードディスクの容量、空き領域を調べるに 示されるメニューの「プロパティ をクリックし	は マイコンピュータを開き、ハードディスクのアイコンを右クリックして、表 てください。使用領域や空き領域が表示されます。
周辺機器	品名・型名 (メーカー名)
ディスプレイ	
プリンタ	
増設ハードディスク	
PC カード	
その他の周辺機器	
ソフトウェア	
OS のバージョンと発売メー	カー
Windows NT (バージョ	)
Windows 98 (バージョ	)
Windows 2000s(バージョ	)
トラブルが起きたときに起動	カしていたアプリケーション

### トラブルチェックシート2 具体的なトラブルの内容

どんた	: : トラブルが	起きましたか?	トラブルの内:	容を書いてください	1.
<u></u>	×1 > > 7073	REC & OTCH	1 > > > > > 1		••
画面に メッt	ニエラーメッ Zージや番号	セージや番号な を書いてくださ	:どが表示されま い。	きせんでしたか?	
7.0.1	= -7 11 1+ 12	んなときに起き	+ 1 + 40		
		かなとさに起き			
€0	アノリケー:	ソョンを起動する	るたひに起さる		
特定	の操作を行う	うと起きる			
はじ	めて起きた				
その化	也に気づいた	ことがあれば書	いてください。		



# 活用ガイドソフトウェア編

PC98-NX SERIES

## VersaPro NX

(Windows NT® 4.0 インストール)

初版 2000年2月

NEC

808-875488-457-A